

3 教育普及関係

1 移動美術館

移動美術館 2017 北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館コレクション

北海道には現在、北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館のある札幌をはじめとして、旭川・函館・帯広・釧路の各地に計6つの道立美術館・芸術館がある。これらの館は、それぞれが特色あるコレクションを持ち、地域に根ざしたさまざまな活動を展開している。それでもなお広域な本道における地理的条件等により、美術館来館の機会の少ない地域の人々に道立美術館の作品鑑賞の機会を提供し、美術への理解と関心を深めることを目的として、北海道内各地で移動美術館（ぐるっと美術館地域推進事業）を毎年実施している。作品展示の他、地域の学校や文化団体と連携した教育事業も行っている。

平成29年度は、道立近代美術館・三岸好太郎美術館2館の所蔵作品の計45点を、道南の今金町、江差町の2町で展示した。近代美術館からは、コレクションの柱である「エコール・ド・パリ」「ガラス工芸」「北海道の美術」を中心に、海外・日本の美術もあわせて紹介、三岸好太郎美術館からも札幌出身の画家・三岸好太郎の画業をたどる油彩画を紹介した。会場では展示作品に関する子ども向けのワークシートを配布し、鑑賞の一助とした。

●関連事業

[作品解説・美術鑑賞入門講座]

各会場の初日と最終日に、展示会場内や近隣施設において、道立美術館の学芸員による作品解説や鑑賞入門講座を行った。

・今金会場

9月22日（金）16時～ 15名（高校生、一般）

解説：佐藤由美加（当館主任学芸員）

9月28日（木）11時～ 11名（一般）

解説：佐藤由美加（当館主任学芸員）

・江差会場

10月1日（土）11時～ [2回] 60名（一般）

解説：門間 仁史（当館学芸員）

10月11日（水）10時～ [2回] 83名（小学生、シニアカレッジなど）

解説：佐藤由美加（当館主任学芸員）

[映像ソフト上映]

開催時間中、各会場において、出品作品に関連する映像ソフトを上映した。

「久本春雄－写真の眼」 （6分）

「繁野三郎の水彩画－色彩のモザイク」 （9分）

「パスキン－真珠母色のリュミエール」 （12分）

「小川原脩－遙かなるイマージュ」 （13分）

「三岸好太郎－アトリエにかけた夢」 （5分）

●会場、会期、主催・後援、入場者数

[今金会場]

会 場：今金町民センター

会 期：9月22日（金）～9月28日（木） 9時～20時

＊9月25日（月）は休館

主 催：今金町教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三好太郎美術館

後 援：今金町文化協会

入場者数：803名

備 考：今金町120年記念事業

[江差会場]

会 場：江差町文化会館

会 期：10月1日（日）～10月11日（水） 9時～17時

＊10月2日（月）、10月10日（火）は休館

主 催：江差町教育委員会、北海道立近代美術館、北海道立三好太郎美術館

入場者数：615名

出品目録

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
1	ジョルジュ・ルオー	聖なる顔	1939	油彩・紙	56.0×41.0
2	モーリス・ド・ヴラマンク	風景	1920頃	油彩・キャンバス	73.5×93.0
3	ペール・クログ	肘掛け椅子の女	1925	油彩・キャンバス	81.0×60.0
4	アンドレ・ドラン	裸婦	1928-29頃	油彩・キャンバス	92.4×72.4
5	マリー・ローランサン	婦人像	1920	油彩・キャンバス	73.5×61.0
6	ジュル・バスキン	白いリボンの少女	1928	油彩・キャンバス	92.0×73.0
7	エルミース・ダヴィッド	森の散歩道	1922頃	油彩・キャンバス	58.5×71.5
8	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 葡萄の取り入れ	1957-60(刊行1961)	リトグラフ・紙	76.4×54.0
9	マルク・シャガール	『ダフニスとクロエ』 牧羊人への饗宴	1957-60(刊行1961)	リトグラフ・紙	76.4×54.0
10	ジョーゼフ・アルパース	フォーミュレーション： アーティキュレーション I-32	1972	シルクスクリーン・紙	33.1×44.8 (2点組)
11	キスリング	オランダの娘	1928	油彩・キャンバス	100.4×73.4
12	サルヴァドール・ダリ	『シュルレアリスムの思い出』 シュルレアリスム的な時計の看護	1971	銅版、リトグラフ・紙	50.0×40.0
13	サルヴァドール・ダリ	『シュルレアリスムの思い出』 シュルレアリスム的な花の少女	1971	銅版、リトグラフ・紙	50.0×40.0
14	ヴィクトル・ヴァザルリ	HEGYES	1964	コラージュ、アクリリック・紙	67.0×67.0
15	山口 蓬春	紫陽花	1957(昭和32)	紙本彩色・額	58.6×72.5

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)
16	本間 莞彩	雪の幌都 (陸橋)	1948 (昭和23)	紙本彩色・額	87.5×118.5
17	久本 春雄	編物する女	1922 (大正11)	絹本彩色・額	146.0×73.6
18	片岡 球子	雅楽・八仙	1976 (昭和51)	紙本彩色・額	51.5×71.5
19	福井 爽人	北の岬	1993 (平成5)	紙本彩色・額	71.7×89.9
20	鹿子木孟郎	裸婦	1902 (明治35) 頃	油彩・キャンバス	80.4×44.2
21	中村 善策	秋の散歩道	1971 (昭和46)	油彩・キャンバス	97.0×145.5
22	池谷 寅一	函館の秋	1947 (昭和24)	油彩・キャンバス	116.7×90.9
23	相原求一朗	早春の漁村	1992 (平成4)	油彩・キャンバス	97.0×145.0
24	小川原 脩	犬と曲りと雪と空と	1970 (昭和45)	油彩・キャンバス	72.8×50.0
25	深井 克美	旅への誘い	1975 (昭和50)	油彩・キャンバス	66.4×91.3
26	井上まさじ	untitled	2008 (平成20)	アクリル絵具・板	45.0×45.0
27	井上まさじ	untitled	2011 (平成23)	アクリル絵具・板	45.0×45.0
28	繁野 三郎	樹間秋色	1972 (昭和47)	水彩・紙	60.0×72.0
29	中西 利雄	白い服の女	1940 (昭和15) 頃	水彩・紙	76.0×56.0
30	桂川 寛	夢3ーどこかの駅で	2004 (平成16)	水彩、グワッシュ、パステル・紙	35.3×51.8
31	桂川 寛	夢5ー鯨が来た	2004 (平成16)	水彩、グワッシュ、パステル・紙	41.4×56.3
32	ガレ工房	ブラム文花器	1925〜30 頃	ガラス：被せガラス、型吹き、 エッチング	27.2×32.5
33	ガレ工房	風景文舟形花器	1918〜31 頃	ガラス：被せガラス、エッチング	7.0×18.0
34	ルネ・ラリック	ラジエータ・キャップ・勝利	型：1928	ガラス：型押し	25.0×11.7×19.3
35	岩田 藤七	水指・雲間	1975 (昭和50)	ガラス：宙吹き	22.3×19.0
36	藤田 喬平	飾宮・海の彩	1980 (昭和55)	ガラス、銀：色ガラスと金属箔による 装飾、型吹き	24.0×20.5×18.5
37	淡島 雅吉	ビトレーナ プタ		ガラス、鉄	2.2×7.4×6.7
38	淡島 雅吉	ビトレーナ プタ		ガラス、鉄	2.2×7.4×6.7
39	淡島 雅吉	ビトレーナ プタ		ガラス、鉄	2.2×7.4×6.7
40	淡島 雅吉	ビトレーナ プタ		ガラス、鉄	2.2×7.4×6.7
41	三岸好太郎	花を持つ少女	1922 (大正11) 頃	油彩・ボール紙	31.1×18.2
42	三岸好太郎	面の男	1928 (昭和3)	油彩・キャンバス	90.8×60.9
43	三岸好太郎	黒い服の婦人像	1930 (昭和5) 頃	油彩・紙	66.4×46.7
44	三岸好太郎	北大のポプラ並木	1932 (昭和7)	油彩・キャンバス	46.0×38.2
45	三岸好太郎	貝殻と蝶	1934 (昭和9)	油彩・キャンバス	31.8×41.0

Nos. 1-40 は、北海道立近代美術館蔵

Nos. 41-45 は、北海道立三岸好太郎美術館蔵

2 夏休みワークショップ 2017

世界に 1 冊の君の絵本をつくろう。in 北海道立近代美術館

夏季休業期間中の教育普及事業として、小学生とその保護者を対象としてワークショップを実施した。「世界に 1 冊の君の絵本をつくろう。in 北海道立近代美術館」と題し、札幌在住の美術家・果澄さんを講師に迎えて、飛び出す絵本作りを行った。開催中の近美コレクションの鑑賞と創作活動を結びつけることで、美術館への親近感を醸成し、参加者と美術館とのより密接な関係の構築を目指した。また実施に際しては、博物館実習生と連携を図った。

日 時： 8 月 2 日（水）、8 月 3 日（木） 各日 10 時 30 分～16 時（昼休憩 1 時間）

会 場： 北海道立近代美術館 造形室および展示室 A

参加者： 2 日/10 組 21 名（小学生 11 名、保護者 10 名）、3 日/7 組 15 名（小学生 8 名、保護者 7 名）

講 師： 果澄氏（かすみ・美術家）

参 加： 事前応募制、こどもは無料 ※保護者は要「近美コレクション」観覧料

内 容： 開催中の近美コレクションを鑑賞したのち、作品から想像を広げ、作品から得たモチーフや色彩、物語などを題材とした絵本の制作へとつなげた。講師が作成した絵本の台紙に、参加者見開き 2 ページ分の絵を描き、また、材料を工夫して立体的に飛び出すような創作を施し、自分だけの絵本を作成することで、見る楽しみと作る楽しみが一体化する経験を共有した。

3 解説活動

ミュージアム・トーク(展示室講話)

毎週日曜日、14時より「近美コレクション」で実施

事業名等	内容	日時	会場	講師名他	人数
ミュージアム・トーク	学芸員が作品について詳しく講話する	4月23日 (日) 14時～	展示室A	講師／地家 光二 (当館学芸部長)	15
		4月30日 (日) 14時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)	13
		5月7日 (日) 14時～	展示室A	講師／大下 智一 (当館主任学芸員)	2
		5月14日 (日) 14時～	展示室A	講師／門間 仁史 (当館学芸員)	9
		5月21日 (日) 14時～	展示室A	講師／大下 智一 (当館主任学芸員)	3
		5月28日 (日) 14時～	展示室A	講師／森本 陽香 (当館学芸員)	3
		6月4日 (日) 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美 (当館普及情報課長)	4
		6月11日 (日) 14時～	展示室A	講師／松山 聖央 (当館学芸員)	3
		6月25日 (日) 14時～	展示室A	講師／松山 聖央 (当館学芸員)	0
		7月2日 (日) 14時～	展示室A	講師／穂積 利明 (当館主任学芸員)	5
		7月9日 (日) 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子 (当館主任学芸員)	10
		7月16日 (日) 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美 (当館普及情報課長)	2
		7月23日 (日) 14時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)	8
		7月30日 (日) 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣 (当館学芸員)	5
		8月6日 (日) 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)	1
		8月13日 (日) 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣 (当館学芸員)	20
		8月27日 (日) 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美 (当館普及情報課長)	2
		9月3日 (日) 14時～	展示室A	講師／松山 聖央 (当館学芸員)	5
		9月10日 (日) 14時～	展示室A	講師／大下 智一 (当館主任学芸員)	10
		9月17日 (日) 14時～	展示室A	講師／森本 陽香 (当館学芸員)	2
		9月24日 (日) 14時～	展示室A	講師／佐藤由美加 (当館主任学芸員)	11
		10月1日 (日) 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子 (当館主任学芸員)	13
		10月8日 (日) 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣 (当館学芸員)	6
		10月15日 (日) 14時～	展示室A	講師／門間 仁史 (当館学芸員)	3
		10月22日 (日) 14時～	展示室A	講師／大下 智一 (当館主任学芸員)	2
		10月29日 (日) 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)	6
		11月5日 (日) 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣 (当館学芸員)	6
		11月26日 (日) 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)	7
		12月3日 (日) 14時～	展示室A	講師／佐藤由美加 (当館主任学芸員)	3
		12月10日 (日) 14時～	展示室A	講師／門間 仁史 (当館学芸員)	10
		12月17日 (日) 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美 (当館普及情報課長)	2
		12月24日 (日) 14時～	展示室A	講師／松山 聖央 (当館学芸員)	2
		1月7日 (日) 14時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏 (当館学芸副館長)	12
		1月14日 (日) 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美 (当館普及情報課長)	5

事業名等	内容	日時	会場	講師名他	人数
ミュージアム・トーク	学芸員が作品について詳しく講話する	1月21日（日）14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	2
		1月28日（日）14時～	展示室A	講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）	2
		2月4日（日）14時～	展示室A	講師／森本 陽香（当館学芸員）	2
		2月11日（日）14時～	展示室A	講師／熊谷 麻美（当館学芸員）	4
		2月18日（日）14時～	展示室A	講師／鎌田 享（当館展示・作品課長）	4
		2月25日（日）14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣（当館学芸員）	12
		3月4日（日）14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	4
		3月11日（日）14時～	展示室A	講師／熊谷 麻美（当館学芸員）	5
		3月18日（日）14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）	2
		3月25日（日）14時～	展示室A	講師／地家 光二（当館学芸部長）	12
合計				44回	259

団体オリエンテーション

特別展等を観覧する団体より事前に希望のあった場合に、担当学芸員が展覧会の概要と見所を紹介した。（講堂または映像室）

28団体、979名

4 博物館実習【館園実習】

実施日：7月27日（木）～8月4日（金）

7月30日（日）、7月31日（月）を除く7日間

各日とも10時～17時（昼食休憩1時間を除く6時間）

講師：当館学芸員

実習生：11人（秋田公立美術大学、京都造形芸術大学、札幌大学、北海道教育大学岩見沢校、北海道大学、立命館大学）

各大学の依頼により学生を受け入れ、学芸員資格取得のための博物館実習【館園実習】を行った。

月日	実習内容		
	午前	午後	
7月27日（木）	ガイダンス 【講義】近代美術館の活動① 教育普及活動と情報活動	【見学】近代美術館の施設見学	【講義】近代美術館の活動② コレクションの収集と管理
7月28日（金）	【実務】作品取扱実習①油彩・版画	【見学】三岸好太郎美術館の施設見学	【講義】子どもを対象とした教育普及活動
7月29日（土）	【実務】作品取扱実習②工芸	【実務】作品取り扱い実習③日本画	【講義】近代美術館の活動③ 展覧会の企画と運営
7月30日（日）	休 講		
7月31日（月）	休 講		
8月1日（火）	【実務】夏休みワークショップの企画・準備	【実務】夏休みワークショップの企画・準備	【講義】近代美術館への招待－歴史と活動
8月2日（水）	【実務】夏休みワークショップの実施	【実務】夏休みワークショップの実施	
8月3日（木）	【実務】夏休みワークショップの実施	【実務】夏休みワークショップの実施	
8月4日（金）	【講義】近代美術館の活動④ボランティアの活動	【講義】近代美術館の活動⑤施設管理と事業予算	【研究】館園実習を振り返って

5 近代美術館・三岸美術館・知事公館ぐるっと三館鑑賞ツアー

2011（平成23）年4月より近代美術館と三岸美術館の運営が一体化され、両館の常設展示の共通観覧料が新たに設定された。これを記念するとともに、この地域の魅力を広く道民にアピールするために、近代美術館～三岸美術館～知事公館の美術鑑賞ツアーを実施している。本年も昨年同様「夏のぐるっと三館鑑賞ツアー」と銘打ち、7月の第1週目を実施時期とした。

日 程：7月5日（水）、7月6日（木）、7月7日（金） 各日10時～12時10分（全3回）
主 催：北海道立近代美術館、北海道立三岸好太郎美術館、一般社団法人北海道美術館協会の
協 力：北海道知事公館
参 加 費：一般1,060円、高大生670円、65歳以上400円（観覧料および喫茶代込）

場所・内容：

10時00分～10時30分 近代美術館「近美コレクション」観覧（解説：美術館協会ボランティア）
10時40分～11時10分 知事公館内外観覧（解説：知事公館館長、近代美術館学芸員）
11時20分～11時40分 三岸好太郎美術館内のカフェ・きねずみにてティータイム
11時40分～12時10分 三岸好太郎美術館所蔵品展覧（解説：美術館協会ボランティア）

参 加 者：

7月5日／10名、7月6日／8名、7月7日／16名

総参加者数／34名

6 出張アート教室

学校関係者に道立美術館等を学習の場として広く活用できることを認識してもらうとともに、美術館等の所蔵作品の有効利用を図るため、学芸員が学校（小学校・中学校・高等学校および特別支援学校）に作品を持参して実作品を見せながら、鑑賞の手ほどきを行った。授業内容の詳細は各実施校の担当教諭と相談して組み上げるなど、美術館と学校とが連携して取り組んだ事業でもある。

本事業は、アート&トーク・デリバリーの名称で平成23年度に当館で試行的に実施を始め、翌平成24年度からは、道立美術館・芸術館6館全体の取り組みとして、北海道各地で実施している。

本年度は、全体で14校において実施。そのうち当館では、石狩・後志・胆振・日高管内の計7校で実施した。

実施校数：7校（小学校3校、中学校2校、高等学校1校、特別支援学校1校）

実施回数：10回

受講者数：278名

テーマと作品	学校	日程	対象
「日本画ってなあに？－技法と表現を学ぶ」	北海道 静内高等学校	9月20日（水）	25名
内 容：岩絵具の鮮やかな色彩感や、東洋画の 伝統である輪郭線の多用など、日本 画ならではの素材・技法・表現を鑑 賞する。		14:15-15:05	2年生13名 3年生12名
作 品：菊川多賀《回想賦（大正五年頃）》 日本画			
担 当：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）			
「アートを探検－夢の世界？幻想の世界？」	小樽市立 松ヶ枝中学校	10月17日（火）	46名
内 容：豊かなイメージーションにより生み 出された奇異な場面を鑑賞し、作者 のねらいを読み解くとともに、生徒 の自由な感想や発想を引き出す。		①10:50-11:40 ②11:50-12:40	①2年生1学級23名 ②2年生1学級23名
作 品：ルネ・マグリット 《『マグリット の落とし子たち』魅せられた領域： 海上の魅惑的な船は・・・》 版画			
担 当：大下智一（当館主任学芸員）			

テーマと作品	学校	日程	対象
「浮世絵にみる、江戸時代のくらし」	小樽市立 忍路中央小学校	10月18日(水)	17名
内 容：浮世絵版画ならではの表現や彫り・ 摺りの技法を鑑賞するとともに、江 戸時代の生活風俗や“日本美術”の 歴史について学ぶ。		13:25-14:10	1年生1学級17名
作 品：歌川国貞《夕立景》大判錦絵 担 当：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）			
「アートを探検ー動く彫刻を楽しもう」	恵庭市立 恵北中学校	10月20日(金)	72名
内 容：動く彫刻（キネティック・アート） を紹介。動かないはずの彫刻に「動 き」の要素を取り入れ、表現の可能 性を広げる現代の美術作品を鑑賞す る。		①13:20-14:10 ②14:20-15:10	①3年生1学級36名 ②3年生1学級36名
作 品：ヤーコブ・アガム 《鼓動する心臓（ムード）》 彫刻 担 当：五十嵐聡美（当館普及情報課長）			
「アートを探検ー夢の世界？幻想の世界？」	北海道札幌 あいの里 高等支援学校	10月31日(火)	20名
内 容：豊かなイマジネーションにより生み 出された奇異な場面を鑑賞し、作者 のねらいを読み解くとともに、生徒 の自由な感想や発想を引き出す。		10:55-11:40	1学年1学級20名
作 品：ルネ・マグリット 《『マグリット の落とし子たち』魅せられた領域： 海上の魅惑的な船は・・・》 版画 担 当：佐藤由美加（当館主任学芸員）			
「浮世絵にみる、江戸時代のくらし」	苫小牧市立 苫小牧東小学校	11月2日(木)	37名
内 容：浮世絵版画ならではの表現や彫り・ 摺りの技法を鑑賞するとともに、江 戸時代の生活風俗や“日本美術”の 歴史について学ぶ。		11:25-12:10	6年生1学級
作 品：歌川国貞《夕立景》大判錦絵 担 当：鎌田 享（当館展示・作品課長）			

テーマと作品	学校	日程	対象
「色鮮やかな木版画の世界」	恵庭市立 恵み野旭小学校	11月7日（火）	59名
内 容：北海道ゆかりの版画家・北岡文雄が 北海道内や日本各地の風景に取材し て制作した板目木版画（多版多色摺 り）を紹介。木版画ならではの彫り や摺りの技法とその表現効果を鑑賞 する。		①10:35-11:20 ②11:25-12:10	①5年生1学級30名 ②5年生1学級29名
作 品：北岡 文雄 《摩周湖》木版画			
担 当：五十嵐聡美（当館普及情報課長） 熊谷 麻美（当館学芸員）			

7 ボランティアの活動

1977 (昭和 52) 年、道立近代美術館開館の年に任意団体として美術館協力会 (2 年後に社団法人化) が発足した。そのもとで始められたボランティア活動は、当初、売店部門のみであったが、翌年に解説部門、その 10 年後に資料部門が加わり、さらには 1994 (平成 6) 年の組織改編を経て、現在の 7 部体制となった。ボランティア活動員数も、発足当時の 10 数名から、平成 29 年度当初には 187 名まで拡大している。

7 部の主な活動内容と平成 29 年度実績

名称	内容
事業部	○美術館事業への協力調整 (アート・クラブ、ジュニア・アート・クラブおよび冬のワンダー☆ミュージアム) ○美術研修旅行の企画・実施 「あるテピア設立 40 周年事業 秋田・青森美術館と郷土に触れる 4 日間」5 月 29 日～6 月 1 日 「あるテピア設立 40 周年事業 第 2 弾 がんばれ！九州 熊本・福岡 5 日間」11 月 14 日～11 月 18 日 ○協力会員の親睦会「つどい」2017 の企画・実施 (年 1 回 / 6 月 8 日) ○美術館所蔵野外彫刻の清掃の実施 (年 2 回 / 6 月 10 日、10 月 7 日)
広報部	○会報『アルテピア』の編集・発行 (年 2 回発行) ○部内報『あんでな』の編集・発行 (年 2 回発行) ○ミュージアム・カレンダー、ポスター等印刷物の配布
売店部	○ミュージアム・グッズの開発・仕入・管理 ○ミュージアム・ショップでの販売活動 ○特設売店の設営 ○協力会員の入退会手続き事務
解説部	○常設展示室でのギャラリー・ツアーの実施 (火～金：11 時 30 分・13 時・14 時、土・日：13 時 各回約 30 分) 実施回数：469 回、参加者数：1,591 名 ○常設展示室での団体ギャラリー・ツアーの実施 実施団体数：45 団体、参加者数：524 名 ○アート・レファレンス・サービス (ARS) への対応 (質問コーナー、図書閲覧コーナー、ビデオ・ライブラリー 利用件数：10,367 件) ○道立三岸好太郎美術館でのギャラリー・ツアーの実施 (火～日：参加者数：528 名) ○ぐるっと 3 館鑑賞ツアーの実施 近代美術館・三岸好太郎美術館・知事公館の鑑賞 (7 月 5、6、7 日 参加者数：34 名)
資料部	○新聞資料のファイリングおよび検索カードの作成 ○館蔵品スライド等のマスキングおよび管理 ○美術情報文書の分類、回覧、配架 ○図書資料の整理および検索カードの作成 ○館蔵品ネガフィルム・ポジフィルム・プリントの整理
研修部	○美術講座の企画・立案・実施 (5 月 11 日～7 月 20 日 受講者：260 名) ○美術講座プレミアムの開催 (9 月 7 日～10 月 5 日 受講者：143 名) ○ボランティア活動員養成研修の企画・立案 ○ボランティア活動員に対する研修の企画・立案 (全体研修、特別オリエンテーションなど)

特別活動部

○館外活動「美術への誘い」（美術館、展覧会の紹介）の企画・実施

開催場所：南区民センター、創成西英寿会、札幌市中央図書館、旭山公園通り地区センター、東区民センター、豊平区民センター、中央区民センター、はちけん地区センター、西区民センター、北区民センター、清田区民センターふれあい学園、中央区民センターいきいき講座、厚別区民センター、介護予防センター旭ヶ丘、北老人福祉センター、介護予防センターまえた、中央区民センター、介護予防センター南平岸

実施回数：18回、参加者数：421名

○小中学生から一般を対象としたワークショップの企画・実施

実施回数：3回（7月1日、11月4日、2月17日）、参加者数：353名

8 協力事業

1 一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業

●美術講座「楽しい西洋近代美術入門 2017」

美術に関する基礎知識を学ぶ連続講座に協力し、講師の派遣を行った。

日 時：5月11日（木）～7月20日（木）の期間中に全10回実施（各回木曜日。10時～11時40分）

会 場：当館講堂

講 師：当館学芸員

受講者数：260名【事前募集制】

開催日	講座内容
5月11日（木）	エドゥアール・マネ —近代の目覚め （講師：五十嵐聡美 当館普及情報課長）
5月18日（木）	クロード・モネ —印象派の誕生 （講師：大下 智一 当館主任学芸員）
5月25日（木）	「大原美術館展 II」への招待 （講師：佐藤由美加 当館主任学芸員）
6月1日（木）	フィンセント・ファン・ゴッホ —《炎の画家》の神話と実像 （講師：鎌田 亨 当館展示・作品課長）
6月8日（木）	パブロ・ピカソ —20世紀の巨匠 （講師：齊藤千鶴子 当館主任学芸員）
6月22日（木）	アンリ・マティス —色彩の画家 （講師：門間 仁史 当館学芸員）
6月29日（木）	エミール・ガレ —アール・ヌーヴォーの華 （講師：松山 聖央 当館学芸員）
7月6日（木）	ワシリー・カンディンスキー —抽象絵画の先駆者 （講師：寺地 亜衣 当館学芸員）
7月13日（木）	サルヴァドール・ダリ —シュルレアリスムの鬼才 （講師：藤原乃里子 北海道立三好太郎美術館主任学芸員）
7月20日（木）	マルク・シャガール —エコール・ド・パリのユダヤ人画家 （講師：森本 陽香 当館学芸員）

●美術講座プレミアム

美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座に協力した。

日 時：9月7日（木）～10月5日（木）の期間中に全5回実施（各回木曜日 10時～11時40分）

会 場：当館講堂

受講者数：143名【事前募集制】

開催日	講座内容
9月7日 (木)	もう一つのエコール・ド・パリ物語 ―モンパルナスの食堂をめぐる芸術家たち (講師：柴 勤 氏 小川原脩記念美術館長)
9月14日 (木)	「傾城反魂香」の日本絵画史 (講師：鈴木 幸人 氏 北海道大学大学院文学研究科准教授)
9月21日 (木)	芸術祭ってなんだ？ (講師：宮井 和美 氏 モエレ沼公園学芸員)
9月28日 (木)	絵本が伝えるアートの魅力 (講師：なかいいい 氏 イラストレーター)
10月5日 (木)	「土に訊く」 Re-birth 風化から再生へ (講師：下沢 敏也 氏 陶芸家)

●ジュニア・アート・クラブ、アート・クラブ

小学生から一般来館者を対象に行ったワークショップ（工作教室）に協力した。

① アート・クラブ

「遊びにおいて！アート工房 あっ、できちゃった！私のきせかえタンブラー」

日 時：7月1日（土） 10時～15時

会 場：当館2階ロビー

参 加 者：147名【自由参加制】

② ジュニア・アート・クラブ

「色とりどりの夢 キンビでばくはつ！！～親子で作る流木アート～」

日 時：11月4日（土） 10時～12時45分

会 場：当館造形室

講 師：ダム・ダン・ライ 氏（彫刻家）

参 加 者：53名【事前募集制】

③ アート・クラブ

「デコっちゃお！！自分色の時計」

日 時：2月17日（土） 10時～15時

会 場：当館2階ロビー

参 加 者：153名【自由参加制】

●特別オリエンテーション

北海道美術館協会のボランティアに対して、展覧会（特別展、近美コレクション）の概要を担当学芸員が解説した。

日 時：①5月10日（水）、②9月8日（金）、③11月29日（水）

会 場：当館講堂

講 師：当館学芸員

参 加 者：①114名、②116名、③78名 計 308名

●ボランティア養成研修（共通研修）

北海道美術館協力会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣した。

日 時：①10月12日（木） ②11月2日（木） ③1月11日（木） ④2月8日（木）

各日 10時～11時40分

会 場：当館映像室

講 師：①佐藤 幸宏（当館学芸副館長） ②地家 光二（当館学芸部長）

③鎌田 亨（当館展示・作品課長） ④五十嵐聡美（当館普及情報課長）

受講者数：①24名 ②28名 ③31名 ④31名 計 114名

2 学校教育との連携・協力事業

●出張アート教室

学習の場としての美術館への理解を深めてもらうため、学芸員が美術館の所蔵作品を学校等に持参し、児童・生徒等に実物を見せながら、わかりやすく鑑賞の手ほどきを行う授業を学校と連携して行った。

① テーマ：「日本画ってなあに？ 一技法と表現を学ぶ」（菊川多賀《回想賦（大正五年頃）》）

日 時：9月20日（水） 14時15分～15時5分

会 場：北海道静内高等学校

講 師：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

人 数：25名（中学2年生13名、3年生12名）

② テーマ：「アートを探検―夢の世界？幻想の世界？」（ルネ・マグリット《『マグリットの落とし子たち』魅せられた領域：海上の魅惑的な船は・・・》1968年）

日 時：10月17日（火） 10時50分～11時40分、11時50分～12時40分

会 場：小樽市立松ヶ枝中学校

講 師：大下 智一（当館主任学芸員）

人 数：46名（2年生2学級 各23名）

③ テーマ：「浮世絵にみる、江戸時代のくらし」（歌川国貞《夕立景》）

日 時：10月18日（水） 13時25分～14時10分

会 場：小樽市立忍路中央小学校

講 師：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

人 数：17名（1年生17名）

④ テーマ：「アートを探検—動く彫刻を体験する」（ヤーコブ・アガム《鼓動する心臓（ムード）》）

日時：10月20日（金） 13時20分～14時10分、14時20分～15時10分

会場：恵庭市立恵北中学校

講師：五十嵐聡美（当館普及情報課長）

人数：72名（3年生2学級各36名）

⑤ テーマ：「アートを探検—夢の世界？幻想の世界？」（ルネ・マグリット《『マグリットの落とし子たち』魅せられた領域：海上の魅惑的な船は・・・》1968年）

日時：10月31日（火） 10時55分～11時40分

会場：北海道札幌あいの里高等支援学校

講師：佐藤由美加（当館主任学芸員）

人数：20名（1年生20名）

⑥ テーマ：「浮世絵にみる、江戸時代のくらし」（歌川国貞《夕立景》）

日時：11月2日（木） 11時25分～12時10分

会場：苫小牧市立苫小牧東小学校

講師：鎌田 亨（当館展示・作品課長）

人数：37名（6年生37名）

⑦ テーマ：「色鮮やかな木版画の世界」（北岡文雄《摩周湖》）

日時：11月7日（火） 10時35分～11時20分、11時25分～12時10分

会場：恵庭市立恵み野旭小学校

講師：五十嵐聡美（当館普及情報課長）、熊谷 麻美（当館学芸員）

人数：59名（5年生2学級30名、29名）

●【教員の研修】 道立美術館等活用学習充実のための指導者研修

長期休業期間の教員を対象に、美術館の活動と活用方法についての研修を実施した。

日時：1月12日（金） 10時～17時

会場：道立近代美術館、道立三岸好太郎美術館

対応：齊藤千鶴子（当館主任学芸員）

人数：4名（道内小学校・中学校・博物館 4校）

●博物館実習（見学実習）

学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受入れた。

日時：① 4月28日（金） 北海道大学 25名

② 8月27日（日） 北海道教育大学岩見沢校 27名

③ 10月5日（木） 東海大学 22名

④ 10月27日（金） 北海道大学 9名

④ 1月13日（土） 北海道教育大学岩見沢校 23名

会場：当館展示室、収蔵庫ほか

対 応：当館普及情報課学芸員
人 数：計 106 名

●北海道大学連携講座「美術館という現場」

北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学芸員による講義・施設見学・展覧会鑑賞などを行った。

日 時：4月12日（水）～7月26日（水）の期間中に全15回実施（各回水曜日）
10時30分～12時または11時～12時
そのうち7回（4/26、5/10、5/31、6/7、6/28、7/12、7/19）を道立美術館で実施
会 場：当館映像室、展示室、道立三岸好太郎美術館
講 師：北村 清彦 氏（北海道大学大学院文学研究科教授）、佐藤 幸宏（当館学芸副館長）、鎌田 享（当館展示・作品課長）、齋藤千鶴子（当館主任学芸員）、松山 聖央（当館学芸員）、藤原乃里子（北海道立三岸好太郎美術館主任学芸員）
人 数：12 名

●職場体験等の受け入れ

学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れた。

日 時： 1. 10月17日（火） 岩見沢市立北村中学校 2名
2. 10月19日（木） 札幌市立山鼻中学校 5名
3. 11月22日（水） 札幌市立八軒学校 4名
会 場： 当館館内各室
対 応： 当館普及情報課学芸員
人 数： 計 11 名

●自主研修等の受け入れ

修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一貫として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明・質問への回答・施設見学などを行った。

日 時：	1.	5月16日	（火）	美唄市立東中学校	6名
	2.	5月18日	（木）	美唄市立東中学校	6名
	3.	6月2日	（金）	千歳市立勇舞中学校	4名
	4.	6月2日	（金）	札幌市立稲稜中学校	21名
	5.	6月8日	（木）	札幌市立厚別北中学校	7名
	6.	6月22日	（木）	下川町立下川小学校	4名
	7.	7月11日	（火）	恵庭市立恵庭中学校	14名
	8.	7月12日	（水）	北広島市立東部中学校	11名
	9.	7月14日	（金）	俱知安町立俱知安中学校	10名

10.	7月14日	(金)	当別町立西当別中学校	5名
11.	7月14日	(金)	石狩町立花川北中学校	5名
12.	8月31日	(木)	札幌市立桑園小学校	15名
13.	9月1日	(金)	枝幸町立歌登中学校	4名
14.	9月7日	(木)	岩見沢市立第一小学校	9名
15.	9月28日	(木)	北海道教育大学附属函館中学校	12名
16.	10月8日	(日)	北海道浦河高等学校	6名
17.	10月19日	(木)	札幌市立平岡南中学校	4名
18.	11月30日	(木)	札幌市立円山小学校	6名
19.	12月13日	(水)	市立札幌大通高等学校	32名

会 場：当館映像室、展示室、美術情報コーナー（アートレファレンスサービス ARS）
 対 応：当館普及情報課学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部
 人 数：計 181 名

3 その他の連携・協力事業

●文化講演会「古代ギリシアのブロンズ彫刻」

札幌彫刻美術館友の会に協力し、会場を提供した。

日 時：5月28日(日) 13時30分～16時30分
 会 場：当館講堂
 講 師：松本 隆 氏（彫刻家、武蔵野美術大学造形学部講師）
 羽田 康一 氏（東京藝術大学美術学部講師）
 後藤 信夫 氏（彫刻家、日本鋳金家協会顧問）
 人 数：120 名
 主 催：札幌彫刻美術館友の会

●噴火湾アートビレッジ presents' 「リアリズム絵画セミナー」

NPO 法人噴火湾アートビレッジに協力し、会場を提供した。

タイトル：「油彩画の守護神・・・ワニス！」
 日 時：7月30日(日) 10時～11時30分
 会 場：当館映像室
 講 師：木島 隆康 氏
 人 数：52 名
 主 催：NPO 法人噴火湾アートビレッジ

●平成 29 年度石狩管内地域教育政策推進事業「近代美術館で親子アート体験」

石狩教育局に協力し、会場を提供した。

日 時：12月24日(日) 10時～15時
 会 場：当館映像室ほか
 人 数：32 名
 主 催：石狩教育局

●札幌国際短編映画祭 特別上映会

札幌国際短編映画祭の特別会場会に共催し、会場を提供した。

タイトル：「ワールドゲート・ショーフィルムで世界を旅する」

日 時：2月17日(土) 10時～11時30分、13時～14時30分、15時～16時30分

会 場：当館講堂

人 数：81名

主 催：No Maps 実行委員会／札幌国際短編映画祭

9 その他

1 ミュージアム・コンサート

直接音楽にふれる機会をつくることで、より多くの人々に美術館を利用していただき、美術を幅広い視点から体験してもらうために開催した。

開催日	時間	事業名	出演者	会場	関連	利用者数
7月21日 (金)	19時～ (約30分)	カルチャーナイト2017コンサート 「ナイトミュージアムコンサート」	HBC 少年少女合唱団 大木 秀一 氏 (指揮) 角田 裕美 氏 (ピアノ) 中村和乃子 氏 (オーボエ)	ホール	カルチャーナイト2017	202
11月5日 (木)	14時30分～	「クラシックユニット COTOHA が贈る “近美とこの道” コンサート」	COTOHA (コトハ) 早坂 桂子 氏 (ソプラノ) 関 葉月 氏 (ピアノ)	ホール	近美と協会の 40年展	300
11月25日 (土)	14時～	北海道立近代美術館 40周年記念コンサート 「世界をめぐる音楽美術館～歌曲・オペラ・ピアノとともに～」	菅原 利美 氏 (ソプラノ) 岡崎 正治 氏 (テノール) 下司 貴大 氏 (バリトン) 石田 敏明 氏 (ピアノ)	ホール		550
12月16日 (土)	11時～ (約40分)	道銀文化財団 Art Ensemble #7 ～Concert～ 「～愛を歌う～」	亀谷 泰子 氏 (ソプラノ) 塚田 馨一 氏 (ピアノ)	ホール	ワンダー☆ ミュージアム	200
12月23日 (土)	11時～	北海道教育大学岩見沢校・北海道立近代美術館連携コンサート 「音楽のパレット (ピアノとヴァイオリンによるクリスマスコンサート)」	鈴木 京 氏 (ヴァイオリン) 田坂 佳那 氏 (ピアノ伴奏) 山口 愛香 氏 (ピアノ) 日向 陽 氏 (ピアノ) 元由麻理香 氏 (ピアノ) 三浦 秀美 氏 (ピアノ)	ホール		171
1月6日 (土)	11時～ (約40分)	道銀文化財団 Art Ensemble #7 ～Concert～ 「名曲で綴るピアノの調べ～新春の贈り物～」	渡部 美路 氏 (ピアノ)	ホール	ワンダー☆ ミュージアム	260
合計						1,683

2 芸術週間

例年、芸術に親しむ機運の醸成を図ることを目的に、文化の日を含む11月1日から11月7日までの1週間を『芸術週間』として設定し、常設展示『近美コレクション』の観覧料を無料とし、また、11月7日(火)は特別開館した。

開催日	時間	事業内容	講師・演奏者等	会場
11月1日(水) ～7日(火)	9時30分～17時	近美コレクション 観覧料無料		展示室A
11月5日(日)	14時～14時30分	ミュージアム・トーク	寺地学芸員	展示室A
11月5日(日)	14時30分～	「クラシックユニット COTOHA が贈る “近美とこの道” コンサート」	COTOHA (コトハ) 早坂 桂子 氏 (ソプラノ) 関 葉月 氏 (ピアノ)	ホール

3 カルチャーナイト

地域文化への関心を高め、北海道ならではの地域文化の創造と発展に寄与することを目的に、札幌市内の公共施設や文化施設、民間施設等を夜間開館して実施される「カルチャーナイト」に参加した。

当館では、平成29年度は7月21日(金)17時30分から21時まで夜間開館を実施し、常設展示『近美コレクション』を無料開放するとともに、19時からHBC少年少女合唱団によるカルチャーナイト2017コンサートを開催し、202名の参加者があった。

平成29年度 教育普及活動 運営計画（細目）

平成30年3月31日現在

①展覧会関連事業

展覧会ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
大原美術館Ⅱ 平成29年4月22日（土）～6月11日（日）	オープニング記念ギャラリー・ツアー	4月22日（土） 10時～（約40分）	展示室B	講師／吉川あゆみ 氏（大原美術館主任学芸員）	81	
	オープニング記念講演会 「両大戦間の美術－大原美術館コレクションを中心に」	4月22日（土） 14時～（約90分）	講堂	講師／柳沢 秀行 氏（大原美術館学芸課長）	160	
	学芸員による見どころ解説 ①「児島虎次郎と大原美術館」 ②「1920年代、ヨーロッパ」 ③「大正・昭和初期－日本」	① 5月6日（土） 14時～（約40分） ② 5月13日（土） 14時～（約40分） ③ 5月20日（土） 14時～（約40分）	講堂	① 講師／佐藤由美加（当館主任学芸員） ② 講師／佐藤由美加（当館主任学芸員） ③ 講師／寺地 亜衣（当館学芸員）	237	①78 ②88 ③71
	特別講演会 「大原美術館－コレクションをめぐる理想と活動」	5月27日（土） 14時～（約90分）	講堂	講師／高階 秀爾 氏（大原美術館館長）	228	
	【募集制プログラム】 ランチ＆トーク 「大原美術館展Ⅱ 美と食を愉しむランチ＆トーク」	① 4月26日（水） 11時30分～ ② 5月10日（水） 11時30分～	ホテルオークラ札幌、 道立近代美術館	① 講師／寺地 亜衣（当館学芸員） ② 講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）	49	①20 ②29
ゴッホ展 巡りゆく日本の夢 平成29年8月26日（土）～10月15日（日）	特別講演会 「ジャポネズリーは永遠に－ファン・ゴッホにとっての日本」	8月26日（土） 10時30分～（約90分） ＊通訳あり	講堂	講師／コルネリア・ホンブルク 氏 （本展ゲスト・キュレーター／インディペンデント・キュレーター）	217	
	特別講演会 「ファン・ゴッホー日本の夢をめぐって」	9月9日（土） 14時～（約90分）	講堂	講師／囃府寺 司 氏 （本展総合監修者／大阪大学大学院文学研究科教授）	186	
	学芸員による見どころ解説	①9月2日（土） 14時～（約40分） ②9月16日（土） 14時～（約40分） ③9月30日（土） 14時～（約40分） ④10月7日（土） 14時～（約40分）	講堂	①講師／松山 聖央（当館学芸員） ②講師／門間 仁史（当館学芸員） ③講師／鎌田 享（当館展示・作品課長） ④講師／森本 陽香（当館学芸員）	526	①135 ②128 ③149 ④114
	【募集制プログラム】 ランチ＆トーク 「ゴッホ展 美と食を愉しむランチ＆トーク」	①9月6日（水） 11時30分～ ②9月15日（金） 11時30分～ ③9月21日（木） 11時30分～	ホテルオークラ札幌、 道立近代美術館	①講師／松山 聖央（当館学芸員） ②講師／森本 陽香（当館学芸員） ③講師／門間 仁史（当館学芸員）	95	①31 ②33 ③31
	日曜美術館トークショー	9月14日（木） 14時30分～	講堂	出演／高橋 美鈴 氏（アナウンサー、Eテレ「日曜美術館」司会） 鎌田 享（当館展示・作品課長）	190	
追悼特別展 高倉健 平成29年11月22日（水）～平成30年1月21日（日）	映画上映会 「鉄道員（ぽっぽや）」①② 「南極物語」③④	①11月23日（木・祝） 13時～15時 ②11月25日（土） 10時～12時 ③1月8日（祝・月） 10時～12時30分 ④1月13日（土） 10時～12時30分	講堂		326	①65 ②70 ③105 ④86
	プレミアム・フライデー・トーク 「北海道と高倉健－北の〈映像遺産〉を語る」	11月24日（金） 13時30分～15時 ※定員30名	映像室	講師／高村 賢治 氏（NPO法人「北の映像ミュージアム」副館長）	38	
	クリスマスプレゼント	12月24日（日） 高倉健展観覧券購入の方先着10名様			10	
	新春プレゼント	1月4日（木） 高倉健展観覧券購入の方先着10名様			10	
ワンダー☆ミュージアム 夜と出会う、夜を見る 平成29年11月22日（水）～平成30年4月12日（木）	ワークショップ 「おばけのマ〜ルと夜の絵本」	A: 1月13日（土） 13時～16時 B: 1月20日（土） 13時～16時	造形室	講師／なかいれい 氏（絵本作家、イラストレーター）	93	A:子26 大人22 B:子23 大人22
	遊びに来て！◎ミニ・アトリエ 「おばけのマ〜ルと夜の小部屋」	会期中	1階ホール		4,150	
	コンサート 道銀文化財団 Art Ensemble#7～Concert～ 《～愛を歌う～》	12月16日（土） 11時～（約40分）	1階ホール	出演／亀谷 泰子 氏（ソプラノ）、塚田 馨一 氏（ピアノ）	200	
	コンサート 道銀文化財団 Art Ensemble#7～Concert～ 《名曲で綴るピアノの調べ～新春の贈り物～》	1月6日（土） 11時～（約40分）	1階ホール	出演／渡部 美蒨 氏（ピアノ）	260	

②解説活動

事業名等	タイトル・内容等	日時	会場	講師名他	人数	内訳・他
ミュージアム・トーク	展示室等で学芸員が展示中の作品について講話する。	4月23日（日） 14時～	展示室A	講師／地家 光二（当館学芸部長）	259	15
		4月30日（日） 14:時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏（当館学芸副館長）		13
		5月7日（日） 14時～	展示室A	講師／大下 智一（当館主任学芸員）		2
		5月14日（日） 14時～	展示室A	講師／門間 仁史（当館学芸員）		9
		5月21日（日） 14時～	展示室A	講師／大下 智一（当館主任学芸員）		3
		5月28日（日） 14時～	展示室A	講師／森本 陽香（当館学芸員）		3
		6月4日（日） 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長）		4
		6月11日（日） 14時～	展示室A	講師／松山 聖央（当館学芸員）		3
		6月25日（日） 14時～	展示室A	講師／松山 聖央（当館学芸員）		0
		7月2日（日） 14時～	展示室A	講師／穂積 利明（当館主任学芸員）		5
		7月9日（日） 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		10
		7月16日（日） 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長）		2
		7月23日（日） 14時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏（当館学芸副館長）		8
		7月30日（日） 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣（当館学芸員）		5
		8月6日（日） 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 （当館展示・作品課長）		1
		8月13日（日） 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣（当館学芸員）		20
		8月27日（日） 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長）		2
		9月3日（日） 14時～	展示室A	講師／松山 聖央（当館学芸員）		5
		9月10日（日） 14時～	展示室A	講師／大下 智一（当館主任学芸員）		10
		9月17日（日） 14時～	展示室A	講師／森本 陽香（当館学芸員）		2
		9月24日（日） 14時～	展示室A	講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）		11
		10月1日（日） 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員）		13
		10月8日（日） 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣（当館学芸員）		6
		10月15日（日） 14時～	展示室A	講師／門間 仁史（当館学芸員）		3
		10月22日（日） 14時～	展示室A	講師／大下 智一（当館主任学芸員）		2
		10月29日（日） 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 （当館展示・作品課長）		6
		11月5日（日） 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣（当館学芸員）		6
		11月26日（日） 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 （当館展示・作品課長）		7
		12月3日（日） 14時～	展示室A	講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）		3
		12月10日（日） 14時～	展示室A	講師／門間 仁史（当館学芸員）		10
		12月17日（日） 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長）		2
		12月24日（日） 14時～	展示室A	講師／松山 聖央（当館学芸員）		2
		1月7日（日） 14時～	展示室A	講師／佐藤 幸宏（当館学芸副館長）		12
		1月14日（日） 14時～	展示室A	講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長）		5

ミュージアム・トーク	展示室等で学芸員が展示中の作品について講話する。	1月21日(日) 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		2
		1月28日(日) 14時～	展示室A	講師／佐藤由美加(当館主任学芸員)		2
		2月4日(日) 14時～	展示室A	講師／森本 陽香(当館学芸員)		2
		2月11日(日) 14時～	展示室A	講師／熊谷 麻美(当館学芸員)		4
		2月18日(日) 14時～	展示室A	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)		4
		2月25日(日) 14時～	展示室A	講師／寺地 亜衣(当館学芸員)		12
		3月4日(日) 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		4
		3月11日(日) 14時～	展示室A	講師／熊谷 麻美(当館学芸員)		5
		3月18日(日) 14時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		2
		3月25日(日) 14時～	展示室A	講師／地家 光二(当館学芸部長)		12
子ども鑑賞ツアー	小学生以上を対象に、展示室で学芸員とともに対話を愉しみながら作品を鑑賞する。	4月8日(土) 11時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		5
		5月13日(土) 11時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		2
		6月10日(土) 11時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		3
		7月8日(土) 11時～	展示室A	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)		0
		8月12日(土) 11時～	展示室A	講師／佐藤由美加(当館主任学芸員)		9
		9月9日(土) 11時～	展示室A	講師／五十嵐聡美(当館普及情報課長)	62	6
		10月14日(土) 11時～	展示室A	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)		5
		12月9日(土) 11時～	展示室A	講師／森本 陽香(当館学芸員)		2
		1月13日(土) 11時～	展示室A	講師／寺地 亜衣(当館学芸員)		23
		2月10日(土) 11時～	展示室A	講師／熊谷 麻美(当館学芸員)		5
ギャラリー・ツアー	〈近美コレクション〉において、北海道美術館協会ボランティア解説部によるギャラリー・ツアー(展示解説)を行う。火～土曜日3回の定時実施に加え、希望する団体には時間調整のうえ適宜実施する。	日曜・祝日を除く毎日(各回約30分) 火～土曜日(1日3回) 11時30分～、13時～、14時～	展示室A	講師／北海道美術館協会ボランティア解説部	2,115	個人利用 1,591名、469回 団体利用 524名、45回
ARS(アート・レファレンス・サービス)	図書閲覧コーナー、映像ライブラリー、質問コーナーからなるARS(アート・レファレンス・サービス)を設置し、美術情報の閲覧来館者からの質問に対応する。	開館日・開館時間中 (質問コーナーは、日曜・祝日を除く毎日:10時30分～15時)	1階ホール奥	質問コーナー対応／北海道美術館協会ボランティア解説部	10,367	質問件数 841件 映像利用 215件
団体オリエンテーション	特別展等を観覧する団体より事前に希望のあった場合に、担当学芸員が展覧会の概要と見所を紹介する。	特別展等の開催期間	講堂または映像室	講師／各展覧会担当学芸員	979	28回

③移動美術館

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
移動美術館 「北海道立近代美術館・三岸好太郎美術館コレクションによる 美へのいざない」	作品展示(道立近代美術館および道立三岸好太郎美術館の所蔵作品 約40点)	① 9月22日(金)～9月28日(水) (9/25を除く6日間) 各日 9時～20時 ② 10月1日(日)～10月11日(水) (10/2・10を除く9日間) 各日 9時～17時	① 今金町民センター ② 江差町文化会館		1,418	①803 ②615
		① 9月22日(金) 開館時間中随時 ② 9月28日(水) 開館時間中随時	今金町民センター	講師／佐藤由美加(当館主任学芸員)	26	①15 ②11
	作品解説・講座等	① 10月1日(日) 開館時間中随時 ② 10月11日(水) 開館時間中随時	江差町文化会館	講師／門間 仁史(当館学芸員)	143	①60 ②83

④その他の教育普及活動							
事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか	
ぐるっと三館鑑賞ツアー	【募集制プログラム】 “夏のぐるっと三館鑑賞ツアー”	① 7月5日(水)、② 7月6日(木)、 ③ 7月7日(金) 各日10時～12時10分	道立近代美術館 知事公館 道立三岸好太郎美術館	解説／北海道美術館協力会ボランティア解説部、知事公館職員、 北海道立近代美術館学芸員	34	①10 ③16	②8
夏休み期間中事業	ワークショップ 「飛び出す絵本」	①8月2日(水)、②8月3日(木) 10時30分～16時	造形室、展示室A	講師／果澄(かすみ)氏(美術家)	36	①21	②15
カルチャーナイト2017	ナイトミュージアムコンサート	7月21日(金) 19時～19時30分	1階ホール	出演／HBC少年少女合唱団 指揮／大木 秀一 氏 伴奏／角田 裕美 氏(ピアノ)、中村和乃子 氏(オーボエ)	202		
ミュージアム・コンサート (展覧会関連事業以外)	北海道美術館協会設立40周年記念 クラシックユニットCOTOHAが贈る 近美とこの道コン サート	11月5日(日) 14時30分～	1階ホール	出演／KOTOHA (早坂 佳子 氏(ソプラノ)、関 葉月 氏(ピアノ)のユニット)	300		
	道銀文化財団 北海道立近代美術館40周年記念コンサート 世界をめぐる音楽美術館 ～歌曲・オペラ・ピアノとともに～	11月25日(土) 14時～	1階ホール	出演／菅原 利美 氏(ソプラノ)、岡崎 正治 氏(テノール)、 下司 貴大 氏(バリトン)、石田 敏明 氏(ピアノ)	550		
	北海道教育大学岩見沢校・ 北海道立近代美術館連携コンサート 音楽のバレット ピアノとヴァイオリンによるクリスマスコンサート	12月23日(土) 11時～	1階ホール	出演／鈴木 京 氏(ヴァイオリン)、田坂 佳那 氏(ピアノ伴奏)、 山口 愛香 氏・日向 陽 氏・元由麻理香 氏・三浦 秀美 氏(ピアノ)	171		
⑤一般社団法人 北海道美術館協力会との連携・協力事業							
事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか	
美術講座2017 「楽しい西洋近代美術入門」	【募集制プログラム】 美術に関する基礎知識を学ぶ連続講座(全10回)に協 力し、講師を派遣する。	5月11日・18日・25日、 6月1日・8日・22日・29日、 7月6日・13日・20日 各木曜日10時～11時40分	講堂	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／当館学芸員	受講者数 260	10回合計受講人 数 2,186	
美術講座プレミアム	【募集制プログラム】 美術に関する専門的・個別的知識を学ぶ連続講座(全5 回)に協力する。	① 9月7日(木) ② 9月14日(木) ③ 9月21日(木) ④ 9月28日(木) ⑤ 10月5日(木) 各日10時～11時40分	講堂	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／① 柴 勤 氏(小川原脩記念美術館長) ② 鈴木 幸人 氏(北海道大学文学研究科准教授) ③ 宮井 和美 氏(モエレ沼公園学芸員) ④ なかいれい 氏(イラストレーター) ⑤ 下沢 敏也 氏(陶芸家)	受講者数 143	5回合計受講人数 617	
ジュニア・アート・クラブ、アート・クラブ	小学生から一般来館者を対象に行ったワークショップ (工作教室)に協力する。 ① アート・クラブ[あそびにおいて！アート工房] 「あっ、できちゃった！私のきせかえタンブラー」 ②【募集制プログラム】ジュニア・アート・クラブ 「色とりどりの夢 キンビでばくはつ!! ～親子で作る流木アート～」 ③ アート・クラブ[あそびにおいて！アート工房] 「デコっちゃお！！自分色の時計」	① 7月1日(土) 10時～15時 ② 11月4日(土) 10時～12時45分 ③ 2月17日(土) 10時～15時	① 2階ロビー ② 造形室 ③ 2階ロビー	① 実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部 ② 実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部 講師／ダム・ダン・ライ 氏(彫刻家) ③ 実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部	353	①147 ②53 ③153	
近美と協力会の40年 平成29年11月1日(水)～11月7日(火)	図録蚤の市	11月3日(金)～5日(日) 10時～16時	1階ホール		600		
	設立40周年記念講演会 「古代の美術と現代の美術 ミュージアムから始まる旅」	11月3日(金) 13時30分～	講堂	講師／池澤 夏樹 氏(詩人・作家)	180		
	コンサート「クラシックユニットCOTOHAが贈る “近美とこの道”コンサート」	11月5日(日) 14時30分～	1階ホール	演奏者／COTOHA(コトハ) 早坂 桂子 氏(ソプラノ)、関 葉月 氏(ピアノ)	300		

美術への誘い	美術館ボランティアが、区民センター・図書館・福祉施設など外部の機関で行う解説活動に協力する。	① 4月25日(火) 南区民センター利用者	① 造形室	実施／北海道美術館協力会ボランティア特別活動部	421			①47
		② 5月24日(水) 創成西英寿会利用者	② 造形室					②20
		③ 6月27日(火) 札幌中央図書館利用者	③ 造形室					③29
		④ 6月30日(金) 旭山公園通り地区センター利用者	④ 造形室					④14
		⑤ 7月5日(水) 東区民センター利用者	⑤ 造形室					⑤22
		⑥ 7月5日(水) 東区民センター利用者	⑥ 造形室					⑥12
		⑦ 7月25日(火) 豊平区民センター利用者	⑦ 造形室・映像室					⑦19
		⑦ 8月3日(木) 中央区民センター利用者	⑧ 映像室					⑧17
		⑧ 8月5日(土) はちけん地区センター利用者	⑨ 造形室					⑨19
		⑨ 8月30日(水) 西区民センター利用者	⑩ 造形質					⑩31
		⑩ 9月5日(火) 北区民センター利用者	⑪ 造形室					⑪22
		⑪ 9月12日(火) 清田区民センターふれあい学園利用者	⑪ 造形室					⑪22
		⑫ 9月26日(火) 中央区民センターいきいき講座利用者	⑫ 造形室					⑫47
		⑬ 10月4日(水) 厚別区民センター利用者	⑬ 造形室					⑬16
		⑭ 10月11日(水) 介護予防センター旭ヶ丘利用者	⑭ 造形室					⑭21
		⑮ 12月1日(金) 北老人福祉センター利用者	⑮ 造形室					⑮15
		⑯ 12月6日(水) 介護予防センターまえた利用者	⑯ 造形室					⑯30
		⑰ 1月31日(水) 中央区民センター利用者	⑰ 造形室					⑰20
		⑱ 2月6日(火) 介護予防センター南平岸利用者	⑱ 造形室					⑱20
特別オリエンテーション	北海道美術館協力会ボランティアに対して、展覧会(特別展、近美コレクション)の概要を担当学芸員が解説する。	① 5月10日(水)、 ② 9月8日(金)、 ③ 11月29日(水)	講堂	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／各展覧会担当学芸員	308	①114 ③78	②116	
ボランティア養成研修(共通研修)	北海道美術館協力会ボランティアの新人養成研修に講師を派遣する。	① 10月12日(木) ② 11月2日(木) ③ 1月11日(木) ④ 2月8日(木) 各日10時～11時40分	映像室	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／① 佐藤 幸宏(当館学芸副館長) ② 地家 光二(当館学芸部長) ③ 鎌田 享 (当館展示・作品課長) ④ 五十嵐聡美(当館普及情報課長)	114	①24 ②28 ③31 ④31		
ボランティア全体研修	北海道美術館協力会ボランティアの全体研修に講師を派遣する。	2月16日(金) 10時30分～12時	講堂ほか	実施／北海道美術館協力会ボランティア研修部 講師／地家 光二(当館学芸部長)	104			

⑥学校教育との連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか	
出張アート教室	菊川多賀 《回想賦(大正五年頃)》	9月20日(水) ①14時15分～15時5分	北海道静内高等学校 D109:D117E13D109:D116 D109:D1D109:D116	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)	25		
	ルネ・マグリット 《『マグリットの落とし子たち』魅せられた領域：海上の魅惑的な船は・・・》	10月17日(火) ① 10時50分～11時40分 ② 11時50分～12時40分	小樽市立松ヶ枝中学校	講師／大下 智一(当館主任学芸員)	46	①23	②23
	歌川国貞 《タ立景》	10月18日(水) 13時25分～14時10分	小樽市立忍路中央小学校	講師／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)	17		
	ヤーコブ・アガム 《鼓動する心臓(ムード)》	10月20日(金) ① 13時20分～14時10分 ② 14時20分～15時10分	恵庭市立恵北中学校	講師／穂積 利明(当館主任学芸員) 講師／五十嵐聡美(当館普及情報課長)	72	①36	②36
	ルネ・マグリット 《『マグリットの落とし子たち』魅せられた領域：海上の魅惑的な船は・・・》	10月31日(火) ① 10時55分～11時40分	北海道札幌あいの里高等 支援学校	講師／佐藤由美加(当館主任学芸員)	20		
	歌川国貞 《タ立景》	11月2日(木) ① 11時25分～12時10分 ② 13時25分～14時10分	苫小牧市立苫小牧東小学 校	講師／鎌田 享 (当館展示・作品課長)	37		
	北岡文雄 《摩周湖》	11月7日(火) ① 10時35分～11時20分 ② 11時25分～12時10分	恵庭市立恵み野旭小学校	講師／五十嵐聡美(当館普及情報課長) 講師／熊谷 麻美(当館学芸員)	59	①30	②29
道立美術館等活用学習充実のための指導者研修	長期休業期間の教員を対象に、美術館の活動と活用方法についての研修を実施する。	1月12日(金) 10時～17時	道立近代美術館 道立三岸好太郎美術館	対応／齊藤千鶴子(当館主任学芸員)	4		
博物館実習(館園実習)	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、7日間のカリキュラムで美術館における実務実習を受け入れる。	7月27日(木)～8月4日(金) (日・月を除く7日間) 各日 10時～17時 (延実習時間42時間)	映像室、展示室、収蔵庫 ほか	講師／当館学芸員ほか	11	道内外大学6校	
博物館実習(見学実習)	学芸員資格取得課程を開講している大学からの依頼により、美術館の見学実習を受け入れる。	① 4月28日(金) 北海道大学 ② 8月27日(日) 教育大学岩見沢校 ③ 10月5日(木) 東海大学 ④ 10月27日(金) 北海道大学 ⑤ 1月13日(土) 教育大学岩見沢校	展示室、収蔵庫ほか	対応／当館普及情報課学芸員	106	①25 ②27 ③22 ④9 ⑤23	

北海道大学連携講座 「美術館という現場」	北海道大学との連携により、同大学の講座を開講。当館においては、学芸員による講義、施設見学、展覧会鑑賞などを行う。	4月12日(水)～7月26日(水) 各水曜日 10時30分～12時 または 11時～12時 全15回のうち7回(4/26、5/10、5/31、6/7、6/28、7/12、7/19)を、道立美術館で実施	道立近代美術館 道立三岸好太郎美術館	講師・指導／北海道立近代美術館学芸員、 北海道立三岸好太郎美術館学芸員、 北村 清彦 氏(北海道大学大学院文学研究科教授)	12	北海道大学
北海道立近代美術館学芸員インターンシップ(実務研修)の受け入れ	美術館学芸員を志す者を対象に、専門知識を深め今後の美術館活動を担う人材となってもらうために、学芸員業務に関わる実務研修生を受け入れる。	未実施	館内各室	対応／当館職員		
職場体験等の受け入れ	学校からの依頼により、職場体験学習として美術館での業務を希望する生徒を受け入れる。	① 10月17日(火) 岩見沢市立北村中学校 ② 10月19日(木) 札幌市立山鼻中学校 ③ 11月22日(水) 札幌市立八軒中学校	館内各室	対応／普及情報課学芸員	11	①2 ②5 ③4
自主研修等の受け入れ	修学旅行や研修旅行、総合的な学習の時間などの一環として当館を訪問する児童・生徒に対して、美術館活動の説明や質問への回答、施設見学などを行う。	① 5月16日(火) 美唄市立東中学校 ② 5月18日(木) 美唄市立東中学校 ③ 6月2日(金) 千歳市立勇舞中学校 ④ 6月2日(金) 札幌市立稲陵中学校 ⑤ 6月8日(木) 札幌市立厚別北中学校 ⑥ 6月22日(木) 下川町立下川小学校 ⑦ 7月11日(火) 恵庭市立恵庭中学校 ⑧ 7月12日(水) 北広島市立東部中学校 ⑨ 7月14日(金) 倶知安町立倶知安中学校 ⑩ 7月14日(金) 当別町立西当别中学校 ⑪ 7月14日(金) 石狩町立花川北中学校 ⑫ 8月31日(木) 札幌市立桑園小学校 ⑬ 9月1日(金) 枝幸町立歌登中学校 ⑭ 9月7日(木) 岩見沢市立第一小学校 ⑮ 9月28日(木) 北海道教育大学附属函館中学校 ⑯ 10月8日(日) 北海道浦河高等学校 ⑰ 10月19日(木) 札幌市立平岡南中学校 ⑱ 11月30日(木) 札幌市立円山小学校 ⑲ 12月13日(水) 市立札幌大通高等学校	映像室、展示室、ARSほか	対応／普及情報課学芸員、北海道美術館協力会ボランティア解説部	181	①6 ②6 ③4 ④21 ⑤7 ⑥4 ⑦14 ⑧11 ⑨10 ⑩5 ⑪5 ⑫15 ⑬4 ⑭9 ⑮12 ⑯6 ⑰4 ⑱6 ⑲32

⑦その他の連携・協力事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
文化講演会 「古代ギリシアのブロンズ彫刻」 (主催:札幌彫刻美術館友の会)	ギリシア彫刻を知ろう!「リアーチェの戦士」の再現制作 ギリシア・ブロンズの制作技術 「アルテミシオンの馬と少年」から現代へ	5月28日(日) 13時30分～16時30分	講堂	講師／松本 隆 氏 (彫刻家・武蔵野美術大学造形学部講師) 講師／羽田 康一 氏(東京藝術大学美術学部講師) 講師／後藤 信夫 氏(彫刻家・日本鍍金家協会顧問)	120	
噴火湾アートビレッジ presents' 「リアリズム絵画セミナー」 (主催:NPO法人 噴火湾アートビレッジ)	「油彩画の守護神・・・ワニス!」	7月30日(日) 10時～11時30分	映像室	講師／木島 隆康 氏	52	
平成29年度石狩管内地域教育政策推進事業 (主催:石狩教育局)	「近代美術館で親子アート体験」	12月24日(日) 10時～15時	映像室ほか	講師／恵庭市油絵サークル「えのぐ箱」	32	
札幌国際短辺映画祭特別上映会 (主催:No Maps実行委員会／札幌国際短編映画祭)	「ワールドゲート ・ショートフィルムで世界を旅する・」	2月17日(土) ・10時～11時30分 ・13時～14時30分 ・15時～16時30分	講堂		81	

⑧貸館事業

事業名ほか	タイトル・内容ほか	日時	会場	講師名ほか	人数	内訳ほか
レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」 平成29年6月22日(木)～8月15日(火) (主催:HBC北海道放送ほか)	「特別講演会」	6月24日(土) 14時～15時	講堂	講師／岡村建氏(東京富士美術館学芸部副部長)	132	
	「特別講演会」	7月21日(金) 14時～	講堂	講師／五木田聡氏(東京富士美術館常務理事)	93	
	カルチャーナイト2017 コンサート 「ナイトミュージアムコンサート」	7月21日(金) 19時～19時30分	1階ホール	出演／HBC少年少女合唱団	202	
「ワダバ、ゴッホになる。」 棟方志功展 平成30年2月3日(土)～3月25日(日) (主催:STV札幌テレビ放送ほか)	オープニングイベント 「忍弥(NIYA) 津軽三味線」	2月3日(土) 11時～	講堂	出演／忍弥氏(津軽三味線奏者)	120	

「ワだば、ゴッホになる。」 棟方志功展 平成30年2月3日（土）～3月25日（日） （主催：STV札幌テレビ放送ほか）	「ヤマザキマリ講演会」	2月24日（土） 14時～（開場13時30分～） ※入場券・参加券の2枚つづりが必要	講堂	講師／ヤマザキマリ氏（漫画家）	210
	「ヤマザキマリ講演会」	2月25日（日） 11時～（開場10時30分～） ※入場券・参加券の2枚つづりが必要	講堂	講師／ヤマザキマリ氏（漫画家）	152
チャリティー朗読会 （主催：チャリティー朗読会「連声」 ドラマチック リーディング グループ「蔵」KURA）	チャリティー朗読会「連声vol.8」 ・朗読、記録、詩	3月11日（日） 13時～15時30分	講堂		146

4 資料・情報関係

1 刊行物

種別	刊行物名	規格 (cm)	頁数	発行
図録	大原美術館展Ⅱ	18.1×25.6	124	テレビ北海道
書籍	北海道美術50 学芸員が語る名品のヒミツ	20.9×14.9	120	中西印刷株式会社
図録	ゴッホ展 巡りゆく日本の夢	28.3×22.4	184	北海道新聞社 NHK NHKプロモーション
図録	ワンダー☆ミュージアム 夜と出会う、夜を見る ワークブック	14.8×14.8	15	北海道立近代美術館
図録	北海道立美術館・芸術館紀要 第27号	22.0×19.8	44	北海道立近代美術館

※ポスター等は除いた。

2 特別観覧

	撮影	模写	熟覧	写真原版 の使用	デジタルデータ の使用	その他 (転載等掲載許可)	合計
研究	0	0	3	0	1	0	4
展示	0	0	0	0	0	0	0
出版	2	0	0	16	18	6	42
放送	1	0	0	2	1	1	5
上映	0	0	0	0	0	0	0
配信(ネット等)	0	0	0	1	1	0	2
合計	3	0	3	19	21	7	53

※うち3件は重複

主な申請先

撮影 / 美術館、テレビ放送、出版社、作家など

写真原版の使用 / 美術館、新聞社、雑誌社など

熟覧 / 研究者、作者遺族など

3 情報資料

1 ウェブサイト

平成 11 年 4 月 1 日 開設

平成 26 年 12 月 20 日 全面リニューアル

構成（リニューアル後）：トップページ、展覧会のご案内、イベントのご案内、コレクションのご案内、施設のご案内、アクセス、開館時間と休館日、団体でのご利用、学校教育活動でのご利用、レストラン、ミュージアム・ショップ、アルテピア（北海道美術館協力会）、事務局からのお知らせ、道近美 twitter、道近美 Facebook、道近美メールマガジン、道立の美術館・芸術館

【アドレス】 <http://www.aurora-net.or.jp/art/dokinbi>（平成 26 年 12 月 19 日まで）
<http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp>（平成 26 年 12 月 20 日より）

平成 29 年度アクセス件数（トップページ）：382,707 件

開設以来のアクセス件数：3,576,472 件

2 収蔵作品データベース

当館では平成 13 年度から収蔵品管理システム I. B. MUSEUM（早稲田システム開発株式会社）により所蔵品データベースの構築を図り、平成 24 年度 4 月からは I. B. MUSEUM SaaS（同社）へ移行して、このシステムにより北海道立美術館・芸術館 6 館の間での共同運用と整備を進めている。

今年度は、追加更新作業として平成 29 年度の新収蔵作品 23 点（油彩 12、日本画 5、水彩・素描 6）並びに新収蔵資料 18 点（日本画 3、水彩・素描 3、組み替え 12）をあらたに登録した。これにより平成 29 年度末までの当館の作品登録件数は、全 5,215 点〔絵画 1,365（油彩 796、日本画 265、水彩・素描 327）、版画 1,742、彫刻 108、工芸 1,695、デザイン 231、写真 51〕となった。

データ項目：所蔵品番号、所蔵館区分、作品分類、作品名、作家名、数量、制作年、技法法・材質、寸法各種、取得年、取得種別、取得先名、取得額、取得時評価額、情報提供者、作品の証明、署名・落款・表書、額装状態、来歴、解説、貸出可否、公開可否、HP 公開可否、初出年、初出展覧会、展覧会場、受賞内容、作品選定の理由、収集の理由、調査結果、作品の状態、作品情報、収集の特色、登録日、更新日など

画像ファイル：1,024×768 ピクセル・JPEG 形式（平成 12 年度までの収蔵作品）、1,280×960
ピクセル・JPEG 形式（平成 13 年度以降の収蔵作品）

3 所蔵作品データ公開

3-1 収蔵作品データベースを活用した公開

上記 2 の I. B. MUSEUM SaaS を活用し、平成 26 年 12 月 20 日のホームページのリニューアルに合わせて、当館を代表するコレクションの一つであるエコール・ド・パリの作家パスキンの全所蔵作品（油彩、水彩・素描、彫刻、版画）223 点 246 データを公開。

3-2 「デジタル街道」における公開

当館では、平成 14 年度より北海道庁のポータルサイト「北海道人」の画像検索システム「デジタル街道」により所蔵作品のデータを公開してきた。しかし「北海道人」の運営が平成 18 年度より NPO 法人 HEART に移管されたことに伴い、画像検索システム「北海道デジタル図鑑」において、あらたに作品名、作家名ほか 6 項目のデータを登録し、18 作家 197 件の作品画像ならびにデータを公開している。

分類項目：カテゴリ（芸術）、大項目（芸術）、中項目（近代美術館）、エリア（【道央】
札幌市）

データ項目：札幌市（北海道立近代美術館）、作家名、作品名、制作年、寸法（縦×横 cm）、
技法材質

3-3 館内ビデオ・ライブラリーにおける公開

平成 21 年度に ARS に導入した新しいビデオ・ライブラリーにおいて、当館の代表的な作品 70 点の画像・データ・解説を公開した。平成 22 年 9 月 11 日から運用開始。

4 メールマガジン

当館では、平成 16 年度より北海道庁のメール配信システムを利用し、当館の広報誌『カンドーレ』（隔月刊。平成 21 年 7 月から季刊）の内容を登録者へ配信している。今年度も引き続き配信を行った。

名 称：道立近代美術館メールマガジン【カンドーレ web 版】
構 成：近美コレクション、特別展、関連イベント、教育普及事業等、
三岸好太郎美術館の展覧会の紹介
発行 周 期：4 ヶ月に 1 度

平成 29 年度発行：第 71 号～73 号

平成 29 年度末現在の登録者数：4,750 名

5 ソーシャルメディア

フェイスブック及びツイッターを活用して、逐次的な情報公開と広報活動に取り組んだ。

フェイスブックへの投稿数：78 回

平成 29 年度末現在のフェイスブックのいいね数（定期通知者数）：4,060 名

ツイッターへの投稿数：150 回

平成 29 年度末現在のツイッターのフォロワー数（定期通知者数）：6,842 名

5 美術作品の貸し出し

	貸出先	会期	作品	目的（会場）
1	トヨタ自動車北海道 苫小牧市美術博物館	平成 29 年 7 月 29 日～6 月 27 日	ジュル・バスキン《二人のモデル》ほか 計 6 点	「水から未来を紡いで 20 世紀美術の創造」展のため (苫小牧市美術博物館)
2	パリ市立近代美術館	平成 29 年 6 月 1 日～10 月 29 日	アンドレ・ドラン《猫と裸婦》 計 1 点	「Derain, Balthus, Giacometti」展のため (パリ市立近代美術館)
3	いわき市立美術館、新潟 県立万代島美術館、秋 田県立美術館	平成 29 年 4 月 15 日～11 月 12 日	藤田嗣治《二人の女》ほか 計 2 点	「レオナルド・フジタとモデルたち」展のため (いわき市立美術館、新潟県立万代島美術館、秋田県立美術館)
4	神田日勝記念美術館	平成 29 年 4 月 25 日～7 月 9 日	神田日勝《死馬》ほか 計 5 点	「燃え上がる大地—神田日勝」展のため (神田日勝記念美術館)
5	北海道本庁舎内知事 室等	平成 29 年 7 月 8 日～ 平成 30 年 7 月 8 日	木田金次郎《バラ》ほか 計 6 点	知事室および知事公館で展示するため
6	北海道立帯広美術館	平成 29 年 11 月 25 日～ 平成 30 年 2 月 25 日	一木万寿三《エレベーター》ほか 計 31 点	「FACE/わたしとあなた—アフリカン・マスクから船越桂まで」展のため (北海道立帯広美術館)
7	島根県立美術館	平成 29 年 7 月 14 日～8 月 28 日	小茂田青樹《月あかり(野趣四題 夏沢清夜)》 計 1 点	「小茂田青樹展」のため (島根県立美術館)
8	札幌国際芸術祭事務局	平成 29 年 8 月 6 日～10 月 1 日	栗谷川健一《タンネの斜面》ほか 計 6 点	「札幌デザイン開拓使」展のため (プラニスホール、札幌)
9	富山市ガラス美術館	平成 29 年 11 月 23 日～ 平成 30 年 2 年 4 日	岩田藤七《花器》ほか 計 17 点	「とめどないエネルギー：ガラスをめぐる探求と表現」展のため (富山市ガラス美術館)
10	伊藤光湖氏	平成 29 年 9 月 14 日	伊藤一雄《冬樹》ほか 計 2 点	「伊藤一雄・伊藤龍子合同メモリアル(お別れの会)」のため (札幌パークホテル)
11	北海道立文学館	平成 30 年 2 月 3 日～3 月 25 日	木田金次郎《風景》ほか 計 4 点	「有島武郎と未完の『星座』」展のため (北海道立文学館)
12	Fundación MAPFRE	平成 30 年 1 月 30 日～5 月 6 日	アンドレ・ドラン《猫と裸婦》 計 1 点	「Derain, Balthus, Giacometti」展のため (Fundación MAPFRE)

6 その他

1 事業日誌

4月22日～8月15日	近美コレクション（展示室A） 「第Ⅰ期名品選　そして彼らは伝説になったー20世紀の芸術家たち」「小樽芸術村×近美ガラスコレクション　華やぐ光と彩り」「新収蔵品展」「この1点を見てほしい。　ーエミール・ガレ《蜂文花器》（4/22-6/11）、ー山内壮夫《戦歿学生長恨歌》（6/22-8/15）」
4月22日～6月11日	特別展「大原美術館展Ⅱ」（展示室B）
4月22日	大原美術館展Ⅱ　オープニング記念ギャラリー・ツアー（展示室B） 講師／吉川あゆみ 氏（大原美術館主任学芸員）
4月22日	大原美術館展Ⅱ　オープニング記念講演会（講堂） 「両対戦間の美術ー大原美術館コレクションを中心に」 講師／柳沢　秀行 氏（大原美術館学芸課長）
4月26日、5月10日	大原美術館展Ⅱ　特別イベント「美と食を愉しむランチ&トーク　大原美術館展Ⅱ」 ＊事前予約制　各回30名限定　有料 （ホテル・オークラ札幌） 4月26日　講師／寺地亜衣（当館学芸員） 5月10日　講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）
5月6日、13日、20日	大原美術館展Ⅱ　学芸員による見どころ解説（講堂） 5月6日　「児島虎次郎と大原美術館」　講師／佐藤由美加（当館主任学芸員） 5月13日　「1920年代、ヨーロッパ」　講師／佐藤由美加（当館主任学芸員） 5月20日　「大正・昭和初期ー日本」　講師／寺地　亜衣（当館学芸員）
5月13日、6月10日 7月8日、8月12日 （会期中毎月第2土曜日）	近美コレクション　子ども鑑賞ツアー（展示室A） 5月13日　講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 6月10日　講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 7月8日　講師／齊藤千鶴子（当館主任学芸員） 8月12日　講師／佐藤由美加（当館主任学芸員）
5月27日	大原美術館展Ⅱ　特別講演会（講堂）　※10時より整理券配布 「大原美術館ーコレクションをめぐる理想と活動」 講師／高階　秀爾 氏（大原美術館館長）
5月28日	文化講演会「古代ギリシアのブロンズ彫刻」（講堂）　＊貸館 「ギリシア彫刻を知ろう！『リアーチェの戦士』の再現制作」 講師／松本　隆　氏（彫刻家・武蔵野美術大学造形学部講師） 「ギリシア・ブロンズの制作技術」 講師／羽田　康一 氏（東京藝術大学美術学部講師） 「『アルテミシオンの馬と少年』から現代へ」 講師／後藤　信夫 氏（彫刻家・日本鍍金家協会顧問） ー総合討論（20分）ー （主催：札幌彫刻美術館友の会　＊第2回彫刻セミナー）
6月22日～8月15日	特別展「レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展（展示室B）　＊貸館
6月24日	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展　特別講演会（講堂）　＊貸館 講師／岡村建（東京富士美術館学芸部副部長）
7月5日、6日、7日	夏のぐるっと三館鑑賞ツアー（近代美術館・知事公館・三岸好太郎美術館）

	* 事前募集制 各回15名 普及情報課＋美術館協力会ボランティア対応
7月21日	レオナルド・ダ・ヴィンチと「アンギアーリの戦い」展 特別講演会（講堂） * 貸館 ※10時より入場整理券配布 講師／五木田聡（東京富士美術館常務理事館長）
7月21日	カルチャーナイト2017 カルチャーナイト コンサート特別展開連「ナイトミュージアムコンサート」 1階ホール 出演／HBC少年少女合唱団
8月2日、3日	夏休みワークショップ2017 （造形室、展示室A） 「世界に1冊の君の絵本をつくろう。」 ※事前募集制 対象：小学生とその保護者 各日：10組20名 講師／果澄（美術家）
8月5日	kids アート教室 in 近代美術館 巨大アート創作！にじみ絵&フィンガーペイント （造形室） * 貸館 主催：kids アート教室～はるの木（工藤） 定員25名 予約制
8月26日～10月15日	特別展「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」（展示室B）
8月26日～11月7日	近美コレクション（展示室A） 「第Ⅱ期名品選 北海道美術50 名品の秘密を探る」「ふれるかたち」 「北海道の陶芸新たな炎の挑戦 幕末から現代まで」
8月26日	ゴッホ展 特別講演会（講堂） 「ジャポネズリーは永遠に―ファン・ゴッホにとっての日本」 講師／コルネリア・ホンブルク（本展ゲスト・キュレーター／インディペンデント・キュレーター）※通訳あり
9月2日、16日、30日、10月7日	ゴッホ展 学芸員による見どころ解説（講堂） 9月2日 講師／松山 聖央（当館学芸員） 9月16日 講師／門間 仁史（当館学芸員） 9月30日 講師／鎌田 享（当館展示・作品課長） 10月7日 講師／森本 陽香（当館学芸員）
9月9日、10月14日 （会期中毎月第2土曜日）	近美コレクション 子ども鑑賞ツアー（展示室A） 9月9日 講師／五十嵐聡美（当館普及情報課長） 10月14日 講師／鎌田 享（当館展示・作品課長）
9月9日	ゴッホ展 特別講演会（講堂） 「ファン・ゴッホー日本の夢をめぐってー」 講師／園府寺 司 氏（本展総合監修者／大阪大学大学院文学研究科教授）
9月6日、15日、21日	ゴッホ展Ⅱ 特別イベント「美と食を愉しむランチ&トーク」 * 事前予約制 各回30名限定 有料 （ホテル・オークラ札幌） 9月6日 講師／松山 聖央（当館学芸員） 9月15日 講師／門間 仁史（当館学芸員） 9月21日 講師／森本 陽香（当館学芸員）
9月14日	ゴッホ展 日曜美術館トークショー 出演／高橋 美鈴（NHKアナウンサー Eテレ「日曜美術館」司会） 鎌田 享（当館展示・作品課長）
11月1日～7日	芸術週間
11月1日～7日	近美と協力会の40年展（展示室B1・2室）

11月5日	コンサート「クラシックユニットCOTOHAが送る “近美とこの道” コンサート 出演／COTOHA（コトハ） 早坂 桂子 氏（ソプラノ）、関 葉月 氏（ピアノ）
11月22日～1月21日	特別展 「追悼特別展 高倉健」展（展示室B）
11月23日、25日、1月8日、13日	高倉健展 映画上映会（講堂） 11月23日、25日 「鉄道員（ぽっぽや）」 1月8日、13日 「南極物語」
11月24日	高倉健展 プレミアム・フライデー・トーク （映像室） 「北海道と高倉健ー北の〈映像遺産〉を語る」 講師／高村 賢治 氏（NPO法人「北の映像ミュージアム」副館長）
11月22日～4月12日	「ワンダー☆ミュージアム 夜と出会う 夜を見る」 「第Ⅲ期名品選 キスリング《オランダの娘》他」
11月22日～4月12日	ワンダー☆ミュージアム展 遊びに来て！◎ミニ・アトリエ 「星座を作ろう！星空の小部屋」
11月22日～1月21日	特別展「追悼特別展 高倉健」（展示室B）
11月25日	北海道立近代美術館開館40周年記念コンサート 「世界をめぐる音楽美術館～歌曲・オペラ・ピアノとともに～」（1階ホール） 主催／公益財団法人道銀文化財団 出演／菅原 利美 氏（ソプラノ）、岡崎 正治 氏（テノール）、 下司 貴大 氏（バリトン）、石田 敏明 氏（ピアノ）
12月9日、1月13日、 2月10日、3月10日	ワンダー☆ミュージアム展 子ども鑑賞ツアー 12月9日 講師／森本 陽香（当館学芸員） 1月13日 講師／寺地 亜衣（当館学芸員） 2月10日 講師／熊谷 麻美（当館学芸員） 3月10日 講師／熊谷 麻美（当館学芸員）
12月16日、1月6日	ワンダー☆ミュージアム展 コンサート 「道銀文化財団 Art Ensemble#7～Concert～」 12月16日 《～愛を歌う～》 出演／亀谷 泰子 氏（ソプラノ）、塚田 馨一 氏（ピアノ） 1月6日 《名曲で綴るピアノの調べ～新春の贈り物～》 出演／渡部 美蔭 氏（ピアノ）
12月23日	第6回 北海道教育大学岩見沢校・北海道立近代美術館連携コンサート （1階ホール） 「音楽のパレット ピアノとヴァイオリンによるクリスマスコンサート」 出演／鈴木 京 氏（ヴァイオリン）、田坂 佳那 氏（ピアノ伴奏）、 山口 愛香 氏（ピアノ）、日向 陽 氏（ピアノ）、 元吉 麻理香 氏（ピアノ）、三浦 秀美 氏（ピアノ）
12月24日	高倉健展 クリスマスプレゼント ※観覧券お求めの方先着10名様
2018年1月4日	高倉健展 新春プレゼント ※観覧券お求めの方先着10名様
1月13日、20日	ワンダー☆ミュージアム展 ◎ワークショップ 「おばけのマ〜ルと夜の絵本」 講師／なかいいい 氏（絵本作家、イラストレーター）
2月3日～3月25日	特別展 棟方志功展 「ワだば、ゴッホになる。」（展示室B） *貸館
2月3日	棟方志功展 オープニングイベント津軽三味線演奏 （講堂） 出演／忍弥（NIYA）氏（津軽三味線奏者）

- 2月17日
札幌国際短編映画祭特別上映会「ここは世界と出会う場所」（講堂） ＊貸館
「ワールドゲートーショートフィルムで世界を旅するー」
主催／NO Maps 実行委員会／札幌国際短編映画祭
- 2月24日、25日
棟方志功展 ヤマザキマリ講演会 （講堂）
もりもとプレゼンツ 「命の躍動感を表現するひと 棟方志功」
講師／ヤマザキマリ 氏（漫画家）
※入場券・参加券2枚つづりで聴講（200枚）
- 3月11日
チャリティー朗読会「連声 Vol.8」（講堂） ＊貸館
朗読劇「泣き虫なまいき石川啄木」
記録「海が消えた」～高田松原と奇跡の一本松～
詩「希望の木」

2 名簿・委員

北海道立近代美術館協議会委員名簿（平成 30 年 3 月 31 日現在）

氏名	職名
◎ 宇佐美 暢 子	（株）北海道二十一世紀総合研究所 顧問
○ 町 田 佳世子	札幌市立大学デザイン学部 教授
伊 藤 隆 介	北海道教育大学岩見沢校 教授
阿 部 正 行	北海道高等学校文化連盟会長（北海道大麻高等学校長）
津 谷 昌 樹	北海道中学校長会幹事（千歳市立富丘中学校長）
後 藤 秀 樹	北海道小学校長会理事（札幌市立羊ヶ丘小学校長）
向 坂 陽 子	三岸好太郎氏 長女
柴 田 美 幸	フリーライター
宮 崎 誠	（株）ホテルオークラ札幌 代表取締役社長
美 馬 のゆり	はこだて未来大学システム情報科学部 教授
村 上 則 好	（公社）北海道観光振興機構 専務理事
矢 野 淳 子	北海道PTA連合会 会員
湯 浅 万紀子	北海道大学総合博物館 教授
小野寺 あ い	（株）エルム楽器 ピアノ講師（公募委員）
本 家 晶 子	（株）西新サービス 社員（公募委員）

※任期 平成 29 年 6 月 1 日から平成 31 年 5 月 31 日まで ◎会長 ○副会長（敬称略）

収蔵作品選定評価協議会構成員名簿（平成 30 年 2 月 16 日開催）

氏名	職名
有 川 幾 夫	宮城県美術館長
北 村 清 彦	北海道大学 文学部教授
佐 藤 友 哉	札幌芸術の森美術館館長
柴 勤	小川原脩記念美術館長
霜 村 紀 子	東京国立博物館学芸企画部付主任研究員

3 名簿・職員

北海道立近代美術館職員名簿（平成30年3月31日現在）

職 名	氏 名	発令年月日	前 職 等
館 長 (非)	嵐 田 昇	H27. 7. 1	
副 館 長	安 部 和 彦	H29. 4. 1	北海道立図書館副館長
学 芸 副 館 長	佐 藤 幸 宏	H28. 4. 1	
総務企画部長	桑 原 隆	H29. 4. 1	北海道教育庁教育職員局給与課主幹
学 芸 部 長	地 家 光 二	H28. 4. 1	
総務企画課長	北 川 伸 之	H29. 4. 1	
主 査 (総括)	戸ノ崎 憲 嗣	H29. 4. 1	
主 査	高 崎 映	H29. 4. 1	
主 任	小 林 豊 喜	H23. 4. 1	
主 事	山 崎 憂 佑	H29. 4. 1	
主 事	佐々木 七 瀬	H28. 4. 1	
主 任 事	能 島 康 人	H29. 4. 1	
主 事 (非)	石戸谷 光 江	S64. 1. 5	
〃	森 谷 玲 子	H3. 4. 1	
〃	三 浦 彰 子	H7. 4. 1	
〃	沼 沢 千佳子	H7. 4. 1	
〃	佐々木 絵梨子	H14. 4. 1	
〃	黒 川 亜 紀	H13. 8. 1	
〃	中 川 真理子	H16. 4. 1	
〃	山 下 深 雪	H21. 4. 1	
〃	佐々木 青	H21. 4. 1	
〃	加 藤 みゆき	H21. 4. 1	
〃	大 場 良 子	S53. 7. 1	
〃	有 田 美恵子	H9. 4. 1	
展示・作品課長	鎌 田 享	H29. 4. 1	近代美術館学芸部普及情報課長
主 任 学 芸 員	大 下 智 一	H28. 4. 1	
〃	穂 積 利 明	H21. 11. 1	
学 芸 員	寺 地 亜 衣	H26. 4. 1	
〃	森 本 陽 香	H25. 4. 1	
普及情報課長	五十嵐 聡 美	H29. 4. 1	帯広美術館学芸課長
主 任 学 芸 員	佐 藤 由美加	H26. 4. 1	
〃	齊 藤 千鶴子	H27. 4. 1	
学 芸 員	門 間 仁 史	H28. 4. 1	
〃	松 山 聖 央	H23. 6. 1	

※（非）は非常勤であることを示す。

発令年月日：職名の発令年月日

4 沿革

昭和46年07月	新北海道立美術館建設調査費計上
昭和46年10月	新北海道立美術館建設調査委員会、道外の美術館を調査
昭和46年12月	新北海道立美術館建設調査委員より、建設に対する意見と道外美術館調査報告を北海道教育委員会に提出
昭和47年03月	新北海道立美術館建設敷地、北1条西17丁目に決定
昭和47年03月	新北海道立美術館建設調査設計費計上
昭和47年07月	新美術館建設協議会発足
昭和48年01月	北海道教育庁内に新美術館建設準備室を設置
昭和48年02月	基本設計終了
昭和48年10月	実施設計終了
昭和49年08月	新美術館建設工事起工式
昭和52年03月	北海道立美術館条例一部改正、 新美術館の名称を「北海道立近代美術館」と決定
昭和52年04月	条例制定（常設展観覧料）
昭和52年06月	北海道立近代美術館建設工事完成
昭和52年06月	北海道立近代美術館職員の発令組織発足 北海道立近代美術館長（兼務）一気境公男教育長
昭和52年07月	北海道立近代美術館落成・開館記念式、一般公開
昭和52年10月	北海道立近代美術館長（兼務）一中川利若教育長
昭和53年04月	北海道立近代美術館長一倉田公裕
昭和55年04月	条例一部改正（常設展観覧料）
昭和55年06月	観覧者数100万人
昭和58年04月	機構改正（学芸部課名変更・主任学芸員新設）
昭和59年04月	条例一部改正（常設展観覧料）
昭和59年08月	観覧者数200万人
昭和61年07月	北海道立近代美術館長（兼務）一植村 敏教育長
昭和62年03月	第2収蔵庫工事完成
昭和62年05月	北海道立近代美術館長（兼務）一澤 宣彦教育長
昭和62年07月	北海道立近代美術館長一佐藤雅彦
昭和62年08月	開館10周年記念式
昭和62年12月	観覧者数300万人
昭和63年05月	北海道立近代美術館長一井関正昭

平成02年04月 機構改正（参事新設）

平成06年04月 北海道立近代美術館長（兼務）－阿部 茂教育長

平成07年06月 北海道立近代美術館長－阿部 茂
機構改正（学芸副館長新設）

平成07年08月 観覧者数500万人

平成08年04月 条例一部改正（常設展観覧料）

平成09年04月 北海道立近代美術館長（兼務）－南原一晴教育長

平成09年07月 開館20周年記念式

平成11年04月 北海道立近代美術館長（兼務）－鎌田昌市教育長

平成11年05月 観覧者数600万人

平成11年07月 北海道立近代美術館長－水上武夫

平成12年04月 条例一部改正（常設展観覧料）

平成14年07月 観覧者数700万人

平成16年04月 機構改正（学芸第三課新設）条例一部改正（常設展観覧料）

平成17年07月 観覧者数800万人

平成18年07月 北海道立近代美術館長－相馬秋夫

平成19年10月 開館30周年記念式

平成20年04月 条例一部改正（常設展観覧料）

平成21年04月 観覧者数900万人

平成23年04月 条例一部改正（三岸好太郎美術館を分館として設置・常設展共通観覧料新設）

平成24年04月 条例一部改正（年間観覧料追加）

平成25年04月 北海道立近代美術館長－高橋教一

平成25年07月 観覧者数1,000万人

平成26年04月 機構改正（総務企画部2課を1課に統合、学芸部3課を2課に再編）
条例一部改正（常設展観覧料）

平成27年04月 北海道立近代美術館長（兼務）－立川 宏教育長

平成27年06月 北海道立近代美術館長（兼務）－山本広海教育部長

平成27年07月 北海道立近代美術館長－嵐田 昇

平成28年04月 条例一部改正（使用料）

平成29年08月 観覧者数1,100万人
開館40周年記念式

5 平成29年度観覧者数一覧

展示区分	展覧会区分	会期	開催日数	観覧者総数	一日当	有 料													無 料			
					観覧者	個 人			小計 (C)	団 体			小計 (D)	共 通 券 等			小計 (E)	合計 (C+D+E)	免除者	招待者	合計 (F)	
			(B/A)	a一般	b高大生	c小中生	(C/B)%	a一般	b高大生	c小中生	(D/B)%	a一般	b高大生	c小中生	(E/B)%	((C+D+E)/B)%	(F/B)%					
常設展	ワンダー☆ミュージアム2017 キャッチ・ザ・カラーズ 色をつかまえろ！	11/23 (水・祝) ～ 4/9 (日)	8	737	92	349	22	－	371	0	0	－	0	39	5	－	44	415	298	24	322	
	冬から春の名品選 ーデューラーとレンブラントの版画他																					
	この1点を見てほしい。								50.3%				0.0%				6.0%	56.3%			43.7%	
	開館40周年記念第Ⅰ期近美コレクション名品選 そして彼らは伝説になった ー20世紀の芸術家たち	4/22 (土) ～ 8/15 (火)	91	20,147	221	1,341	155	－	1,496	102	161	－	263	3,646	369	－	4,015	5,774	13,498	875	14,373	
	小樽芸術村×近美ガラスコレクション 華やぐ光と彩り																					
	新収蔵品展																					
	この1点を見てほしい。								7.4%				1.3%				19.9%	28.7%			71.3%	
	開館40周年記念第Ⅱ期近美コレクション名品選 北海道美術50 名作の秘密を探る	8/26 (土) ～ 11/7 (火)	64	14,076	220	1,336	124	－	1,460	122	89	－	211	2,297	231	－	2,528	4,199	8,920	957	9,877	
	北海道の陶芸 新たなる炎の挑戦 幕末から現代まで																					
	ふれるかたち																					
	この1点を見てほしい。								10.4%				1.5%				18.0%	29.8%			70.2%	
	開館40周年記念 ワンダー☆ミュージアム 夜と出会う、夜を見る	11/22 (水) ～ 4/12 (木)	107	11,398	107	3,140	488	－	3,628	101	137	－	238	1,054	81	－	1,135	5,001	5,732	665	6,397	
	開館40周年記念第Ⅲ期近美コレクション名品選 キスリング《オランダの娘》他																					
	この1点を見てほしい。								31.8%				2.1%				10.0%	43.9%			56.1%	
	計			270	46,358	172	6,166	789	－	6,955 15.0%	325	387	－	712 1.5%	7,036	686	－	7,722 16.7%	15,389 33.2%	28,448	2,521	30,969 66.8%
特別展	開館40周年記念 大原美術館展Ⅱ	4/22 (土) ～ 6/11 (日)	44	48,814	1,109	16,701	468	195	17,364 35.6%	682	445	305	1,432 2.9%	20,289	440	51	20,780 42.6%	39,576 81.1%	3,781	5,457	9,238 18.9%	
	開館40周年記念 ゴッホ展 巡りゆく日本の夢	8/26 (土) ～ 10/15 (日)	44	199,334	4,530	63,688	3,794	1,231	68,713 34.5%	2,177	572	437	3,186 1.6%	90,889	3,927	1,112	95,928 48.1%	167,827 84.2%	19,891	11,616	31,507 15.8%	
	芸術週間 開館40周年記念 北海道美術館協力会アルテピア創立40周年記念 近美と協力会の40年	11/1 (水) ～ 11/7 (火)	7	1,101	157	－	－	－	0 0.0%	－	－	－	0 0.0%	－	－	－	0 0.0%	0 0.0%	0	1,101	1,101 100.0%	
	開館40周年記念 追悼特別展 高倉健	11/22 (水) ～ 1/21 (日)	48	9,717	202	4,343	58	－	4,401 45.3%	269	11	－	280 2.9%	2,099	77	－	2,176 22.4%	6,857 70.6%	880	1,980	2,860 29.4%	
	計			143	258,966	1,811	84,732	4,320	1,426	90,478 34.9%	3,128	1,028	742	4,898 1.9%	113,277	4,444	1,163	118,884 45.9%	214,260 82.7%	24,552	20,154	44,706 17.3%
貸 館		98	147,894	1,509	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	127,533 86.2%	－	－	20,361 13.8%		
合 計		511	453,218	887	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	357,182 78.8%	－	－	96,036 21.2%		

特 別 展 関 連 事 業																	
展覧会名	大原美術館展Ⅱ					ゴッホ展					近美と協力会の40年展				高倉健展		
内容	オープニング記念ギャラリー・ツアー	オープニング記念講演会	学芸員による見どころ解説	特別講演会	ランチ&トーク	特別講演会	特別講演会	学芸員による見どころ解説	ランチ&トーク	日曜美術館トークショー	図書館の市	講演会	親子アートクラブ	コンサート	映画上映会	プレミアム・フライデー・トーク	クリスマス・新春プレゼント
会場	展示室B	講堂	講堂	講堂	ホテルオークラ札幌	講堂	講堂	講堂	ホテルオークラ札幌、北海道立近代美術館	講堂	1Fホール	講堂	造形室	1Fホール	講堂	映像室	展示室B入口
開催日	4/22	4/22	5/6.13.20	5/27	4/26.5/10	8/26	9/9	9/2.16.30.10/7	9/6.15.21	9/14	11/3～5	11/3	11/4	11/5	11/23.25.1/8.13	11/24	12/24.1/4
利用者数	81	160	237	228	49	217	186	526	95	190	600	180	53	300	326	38	20
小計	3,486																

展覧会関連事業 2

常設展関連事業					
展覧会名	ワンダー☆ミュージアム				
内容	ミニ・アトリエ	ワークショップ	子ども鑑賞ツアー	学校連携	コンサート
				円山小学校	
会場	1Fホール	造形室	展示室A	展示室A	1Fホール
開催日	会期中	1/13.20	12/9.1/13.2/10.3/10	展示:会期中	12/16.1/6
利用者数	4,150	93	32	316	460
小計	5,051				

ミュージアム・コンサート

(特別展関連は除く)

会場	ホール
開催日	7/21.11/25.12/23
利用者数	923
小計	923

オリエンテーション、()内は自主研修

	団体数	人 数
小学校	1 (4)	139 (34)
中学校	2 (13)	32 (109)
高等学校	2 (2)	139 (38)
大学(含短大)	0	0
各種学校	4	101
PTA	0	0
職員研修	0	0
文化団体	2	43
その他	17	525
利用者数	28 (19)	979 (181)
小計	28 (19)	979 (181)

事業名		利用者数	総 数
特別展覧会関連事業		3,486	25,115
常設展覧会関連事業		5,051	
夏のワークショップ		36	
移動美術館		1,418	
ミュージアム・コンサート		923	
学校連携事業		276	
解説等	ギャラリー・ツアー	2,043	
	ミュージアム・トーク	259	
	ARS利用者	10,367	
	ぐるっと三館鑑賞ツアー	34	
	子ども鑑賞ツアー	62	
オリエンテーション、自主研修		979 (181)	

学校連携事業

内容	出張アート教室
開催日	9/20.10/17.18.20.31.11/2.7
利用者数	276
小計	276

夏のワークショップ

内容	「世界に1冊の君の絵本をつくろう。」
開催日	8/2.3
利用者数	36
小計	36

移動美術館(関連事業を含む)

内容	近代美術館・三岸美術館コレクション「北海道美術の精華」	
会場	今金町	江差町
会期	9/22-28	10/1-11
利用者数	803	615
小計	1,418	

解説等

事業名	ギャラリー・ツアー	ミュージアム・トーク	質問コーナー	ビデオ・ライブラリー	自主研修など	オリエンテーション	ぐるっと三館鑑賞ツアー(夏)	子ども鑑賞ツアー
会場	常設展示室	常設展示室	ARS(ホール奥)			講堂・映像室	近代美術館・三岸美術館・知事公館	常設展示室

平成29年度
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 平成29年度事業一覧	1
2 平成29年度展覧会開催状況	2
3 平成29年度展覧会別観覧者数	3
4 平成29年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 平成29年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 平成29年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11

1 平成29年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
祝日開館	29(土)	3(水)～5(金)		17(月)	11(金)	18(月)、23(土)		10/2(月)～2/23(金) リニューアル工事のため休館				21(水)
月曜日以外の 休館日	1(土)～4(火) 17(月)～21(金)		19(月)～30(金)	18(火)	28(月)～31(木)	1(金)、19(火)						30(金)、31(土)

展覧会	所蔵品展第1期 その名はミギシ 奔放なる天才 4/5(水)～16(日) (11日間)	所蔵品展第2期 開館50周年記念 小樽芸術村×mima 絵画コレクション 三岸好太郎とその時代 4/22(土)～6/18(日) (50日間)	所蔵品展第3期 開館50周年記念 こどものための三岸好太郎展 つくって、発見！ なぞの画家パピミギシ 7/1(土)～8/27(日) (50日間)	開館50周年記念 特別展 札幌国際芸術祭2017公式プログラム 大友良英アーカイブ ＋ 三岸好太郎ワークス 9/2(土)～10/1(日) (26日間)	所蔵品展第4期 開館50周年記念 リニューアル記念 mima、明日へのアーティストた ちとともに～夢魔とボエジイ～ 2/24(土)～3/29(木) (29日間) ※次年度4/11まで継続

《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)

近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券 一般820円(団体660円)、高校・大学生410円(団体270円)

※65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料

※高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに学校の活動で利用する場合は無料

《特別展観覧料》

一般610円(前売・団体460円)

高校・大学生360円(前売・団体250円)

小中学生250円(前売・団体200円)

※リピーター料金なども別途設定

イベント	5/13(土) 土曜セミナー 5/20(土) ミニ・リサイタル(210回) 5/26(金) 美術館コンサート(83回) 6/3(土) 美術講演会(会場:近美) 6/10(土) 土曜セミナー 6/17(土) ミニ・リサイタル(211回)	7/1(土) 美術館コンサート(第84回) 7/8(土) オリジナル・スイーツ・デー 7/21(金/カルチャーナイト) ミニ・リサイタル(第212,213回) 7/29(土/みじかい夏のmimaフェスタ) [オトナの日] 美術館コンサート(第85,86回) 土曜セミナー 7/30(日/みじかい夏のmimaフェスタ) [キッズの日] 展示室内イベント 屋外イベント たんけん美術館 8/5(土)	9/2(土) オープニングトーク 9/8(金) 美術館コンサート (87回) 9/16(土) 土曜セミナー 9/21(木) ドキュメンタリー映画 『KIKOE』上映会 (会場:シアターキノ)	2/24(土) リニューアル記念式典 ミニ・リサイタル(214回) 3/3(土) アーティストトーク 3/10(土) ミニ・リサイタル(215回) 3/17(土) アーティストトーク

2 平成29年度展覧会開催状況

1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
第1期 その名はミギシ 奔放なる天才	31歳の短い生涯の中、時代に先駆けた新鮮な造形で近代日本の美術に鮮やかな光を放った三岸好太郎。めまぐるしい作風の変化をみせながら、豊かな感性にいろどられ、奔放に新しい絵画への道を目指した天才的画家の魅力を、代表作により紹介した。	平成29年4月5日（水） ～4月16日（日）	11日	340人	(31人)	
第2期 小樽芸術村×mima 絵画コレクション 三岸好太郎とその時代	小樽芸術村のコレクションから、岸田劉生、中川一政、棟方志功などの作品と、当館の所蔵品によって、三岸好太郎とその時代の美術を紹介した。	平成29年4月22日（土） ～6月18日（日）	50日	3,025人	(61人)	
第3期 こどものための三岸好太郎展 つくって、発見！ なぞの画家パパミギシ	三岸好太郎は短い生涯の中で3人のこどもに恵まれ、こどもたちへの愛情を物語るエピソードも残されている。本展では、長女をモデルにした《陽子像》の女の子と共に、簡単な工作やぬり絵をたのしみながら、父であり画家である好太郎（パパミギシ）のくことを探った。	平成29年7月1日（土） ～8月27日（日）	50日	4,285人	(86人)	
第4期 mima, 明日へのアーティストたちとともに ～夢魔とポエジイ～	開館50周年とリニューアル工事を経て、三岸好太郎の進取の精神に学びながら、活動を広げていく当館の取り組みのひとつとして開催。三岸最晩年の「蝶と貝殻」シリーズを手がかりに、絵画における「夢魔とポエジイ」のありように注目しながら、三岸作品と30歳代までの若い画家6名の作品を紹介し、作家たちの個性と時代性を探った。	平成30年2月24日（土） ～3月29日（木）	29日	2,410人	(83人)	
計			140日	10,060人	(72人)	

2 特別展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
大友良英アーカイブ お月さままで飛んでいく音 十 三岸好太郎ワークス 飛び出す事ハ自由ダ	札幌国際芸術祭（SIAF）2017ゲストディレクターである大友良英と三岸好太郎との共演展。1つめのセクションでは、大友の紡ぎ出す表現世界のルーツや彼の「アンサンブルズ」という思考と結び合う多彩な活動の有り様を、本や写真、譜面などの資料を中心に紹介。2つめのセクションでは、三岸が生来のロマンティズムとともに、わずか10年余りの間めまぐるしく展開した絵画世界を紹介。ジャンルや枠組みを越えてそれぞれの表現をひらいてきた二人の軌跡が吹き抜けの空間にクロスする初めての展覧会となった。	平成29年9月2日（土） ～10月1日（日）	26日	2,995人	(115人)	
計			26日	2,995人	(115人)	
合計			166日	13,055人	(79人)	

3 平成29年度展覧会別観覧者数

1 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 その名はミギシ 奔放なる天才	道単	11日	340人	
第2期 小樽芸術村×mima 絵画コレクション 三岸好太郎とその時代	道単	50日	3,025人	
第3期 こどものための三岸好太郎展 つくって、発見！なぞの画家パパミギシ	道単	50日	4,285人	
第4期 mima, 明日へのアーティストたちとともに ～葛藤とポエジイ～	道単	29日	2,410人	
計		140日	10,060人	

2 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
大友良英アーカイブ お月さままで飛んでいく音 ＋ 三岸好太郎ワークス 飛び出す事ハ自由ダ	道単	26日	2,995人	
計		26日	2,995人	

◎増減

区分	平成28年度	平成29年度	増減 (H29-H28)	過去平均*	平成29年度と過去平均の比較
所蔵品展	10,151人	10,060人	▲91人		
特別展	1,952人	2,995人	1,043人		
計	12,103人	13,055人	952人	18,282人	▲5,227人

*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

4 平成29年度曜日別・祝日別観覧者数 (特別展・所蔵品展合計)

区分	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均
平日	159日	7,083人	45人	161日	6,264人	39人	99日	6,593人	67人
土曜日	47日	4,320人	92人	43日	3,134人	73人	28日	2,981人	106人
日曜日	47日	2,390人	51人	44日	2,018人	46人	30日	2,529人	84人
祝日	16日	958人	60人	15日	687人	46人	9日	952人	106人
計	269日	14,751人	55人	263日	12,103人	46人	166日	13,055人	79人

(平成29年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(土)	昭和の日	38人
5月3日(水)	憲法記念日	54人
5月4日(木)	みどりの日	65人
5月5日(金)	こどもの日	54人
7月17日(月)	海の日	397人
8月11日(金)	山の日	54人
9月18日(月)	敬老の日	72人
9月23日(土)	秋分の日	165人
10月9日(月)	体育の日	
11月3日(金)	文化の日	
11月23日(木)	勤労感謝の日	
12月23日(土)	天皇誕生日	
1月8日(月)	成人の日	
2月11日(日)	建国記念の日	
2月12日(月)	建国記念日の振替	
3月21日(水)	春分の日	53人
計		952人

5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

年度	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
平成27年度	11,194人	1,088人	424人	1,512人	13.5%	3,557人	68人	100人	168人	4.7%
平成28年度	10,151人	845人	886人	1,731人	17.1%	1,952人	112人	61人	173人	8.9%
平成29年度	10,060人	1,094人	720人	1,814人	18.0%	2,995人	65人	117人	182人	6.1%
平均	10,468人	1,009人	677人	1,686人	16.1%	2,835人	82人	93人	174人	6.2%

年度	合計（所蔵品展＋特別展）				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
平成27年度	14,751人	1,156人	524人	1,680人	11.4%
平成28年度	12,103人	957人	947人	1,904人	15.7%
平成29年度	13,055人	1,159人	837人	1,996人	15.3%
平均	13,303人	1,091人	769人	1,860人	14.0%

6 平成29年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

月 日	学校名	生徒数	摘要
4月 23日 (日)	札幌市立琴似中学校	46人	
月 計	1校	46人	
5月 19日 (金)	札幌市立常磐中学校	7人	
24日 (水)	高文連石狩支部	78人	
24日 (水)	札幌市立北野平小学校	5人	
月 計	3校	90人	
6月 1日 (木)	北海道教育大学岩見沢校	28人	
2日 (金)	釧路市立幣舞中学校	6人	
3日 (土)	札幌大谷大学	36人	
14日 (水)	札幌大通高等学校	24人	
17日 (土)	札幌大谷中学校	17人	
月 計	5校	111人	
7月 7日 (金)	むかわ町立穂別中学校	5人	
12日 (水)	苫小牧市立沼ノ端中学校	18人	
12日 (水)	北海道大学	14人	
19日 (水)	札幌南高等学校	7人	
25日 (火)	当別町立当別中学校	23人	
27日 (木)	安平町立追分中学校	14人	
28日 (金)	北海道大学	11人	
月 計	7校	92人	

月 日	学校名	生徒数	摘要
8月 1日 (火)	札幌市立太平中学校	17人	
9日 (水)	高文連石狩支部	224人	
10日 (木)	高文連石狩支部	113人	
20日 (日)	塩谷町立大宮小学校	11人	
23日 (水)	札幌市立平岡南小学校	135人	
23日 (水)	北見市立北光中学校	7人	
月 計	6校	507人	
9月 16日 (土)	恵庭北高等学校	3人	
28日 (木)	北海道教育大学附属中学函館校	3人	
30日 (土)	札幌市立新川中学校	9人	
月 計	3校	15人	
年度計	25校	861人	

(学校種別毎内訳)

区 分	学校数	生徒数	摘 要
小学校	3校	151人	
中学校	12校	172人	
高等学校	6校	449人	
大学	4校	89人	
計	25校	861人	

7 平成29年度教育普及活動等

①講演・講座等

	事業名／タイトル	日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術講演会	スペシャル・トーク「小樽芸術村～北海道に根ざした美術館活動～」	6月3日(土)14時～15時	道近美と三岸美で開催した小樽芸術村所蔵作品による展覧会「小樽芸術村×近美／mima」の関連事業として行った。	講師:渡邊 洋子 氏(小樽芸術村学芸員)	28人	会場:近美	104人
	オープニング・トーク	9月2日(土)11時～11時30分	特別展「大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」の関連事業として行った。	講師:大友 良英 氏(本展出品作家／音楽家・札幌国際芸術祭2017ゲストディレクター)	76人	展示室	
土曜セミナー (美術講座)	棟方志功《二菩薩釈迦十大弟子》をじっくり見る	5月13日(土)15時～16時	「小樽芸術村×mima 絵画コレクション」展の関連事業として、小樽芸術村所蔵の棟方志功作品《二菩薩釈迦十大弟子》について講座を行った。	講師:中村 聖司(当館副館長)	18人	会議室	111人
	藤田嗣治—小樽芸術村所蔵作品に見る憧憬のイメージ	6月10日(土)15時～16時	「小樽芸術村×mima 絵画コレクション」展の関連事業として、小樽芸術村所蔵の藤田嗣治作品について講座を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	25人	展示室	
	三岸の蝶、来たのはどこから？	7月29日(土)13時～13時30分	「みじかい夏のmimaフェスタ／オトナの日」の事業のひとつとして、展示中の三岸晩年の代表作《飛ぶ蝶》等に関連する講座を行った。	講師:中村聖司(当館副館長)	26人	展示室	
	(大友良英と三岸好太郎に関する講座)	9月16日(土)15時～16時	特別展「大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」の関連事業として、二人の出品作家に関する講座を行った。	講師:福地 大輔(北海道立釧路芸術館主任学芸員)、藤原乃里子(当館主任学芸員)	42人	展示室	
講演・講座等 計							215人

②音楽事業(コンサート等)

	事業名／タイトル	日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術館コンサート	第83回「ジョイントライブ アンニユイな夜 with 鬼怒無月」	5月26日(金)18時30分～19時30分		ギター:ギターデュオEnnui、鬼怒無月	65人	展示室	421人
	第84回「こどものためのコンサート」	7月1日(土)14時～15時		歌:安達 彩子 氏 ピアノ:日小田 直美 氏 クラリネット:大久保陽子 氏	127人	展示室	
	第85回「ランチの前に、バロックを」	7月29日(土)11時～11時40分	三岸の代表作《オーケストラ》にちなんだ音楽会。1980年より始められ、三岸作品に囲まれた展示室の空間で、プロの音楽家によるプログラムを組み、美術と音楽の響き合いを楽しむ企画。第83回は夜間コンサートの試みとして、第84回は「こどものための三岸好太郎展」の関連事業として、第85,86回は「みじかい夏のmimaフェスタ／オトナの日」の事業のひとつとして、第87回は特別展の関連事業として実施した。	アンサンブル・リベラ・バロック (バロック・フルート、リコーダー:新林 俊哉 氏 バロック・ヴァイオリン:吉野 聖子 氏 ヴィオラ・ダ・ガンバ:布施 久美子 氏 チェンバロ:近江 宏 氏)	63人	展示室	
	第86回「東日本大震災復興支援チャリティ・コンサート 土田英順・チェロのひととき」	7月29日(土)15時～16時		チェロ:土田 英順 氏	74人	展示室	
	第87回「大友良英スペシャル・ライブ」	9月8日(金)18時～19時		ギター:大友 良英 氏	92人	展示室	
ミニ・リサイタル	第210回「Brezza in maggio ～五月の風～」	5月20日(土)14時～15時		クラリネット:朝倉 愛 氏 ソプラノ:加藤 佑紀 氏 ピアノ伴奏:吉田 彩夏 氏	116人	展示室	957人
	第211回「アンサンブルの歓び～西洋音楽にのせて～」	6月17日(土)14時～15時	三岸が31歳で夭折しながらも、輝かしい足跡を残したことにちなみ、音楽を目指して今後期待される若手演奏家(35歳以下)による発表の場としても位置づける演奏会。1990年から実施。出演者は公募および音楽系大学からの推薦により決定。	ヴァイオリン:鈴木 京 氏 フルート:鷺森 由里 氏 ピアノ:原田万里花氏 作曲:藪内 崇暢 氏 ホルン:浜口 智大 氏	154人	展示室	
	第212回「Exhibition of the Saxophone ～サクソフォンの展覧会～」	7月21日(金)18時30分～19時15分		サクソフォン:西村 彰紘 氏 ピアノ伴奏:佐藤 香奈 氏	113人	展示室	
	第213回「Love, Life and Dream ～愛、人生そして夢～」	7月21日(金)19時45分～20時30分	協力:札幌大谷大学、北海道教育大学	ピアノ:近野 剛 氏	111人	展示室	
	第214回「大切な人へ捧げる音楽」	2月24日(土)14時～15時		ソプラノ:五十嵐麻実 氏 オーボエ:葛西 梓乃 氏 ピアノ:小坂橋 沙里 氏	343人	展示室	
	第215回「春風にのせて～ピアノの響宴～」	3月10日(土)14時～15時		ピアノ:川原 悠利也 氏(第1部) 藤本 志帆 氏(第2部)	120人	展示室	
音楽事業 計							1,378人

③ワークショップ、自由工作等

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
とっておきワークショップ	デコデコ仮面をつくっちゃおう	8月5日(土) ①10時～13時 ②14時～17時	色画用紙で大きなマスクを作り、きらきら・ふわふわ・ひらひらな素材で装飾する。 対象：小学生とその保護者	講師：八子 直子 氏(画家)、中村 聖司(当館副館長)	35人	①18名 ②17名	35人
自由工作	つくるのだいすきコーナー	所蔵品展第1期、第2期会期中毎日	展示室内の一角に自由工作のできるコーナーを設置。展示作品やキャラクターにちなんだぬり絵やしおりなど、簡易な工作・造形を楽しんでいただいた。	自由参加	未集計	展示室2階特設コーナー	
	「黄色い鋼鉄船」ぬり絵	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、三岸好太郎の詩『黄色い鋼鉄船』をもとに船のぬり絵を自由に行い、展示室の一角に掲示するプログラムを実施。	自由参加	306人	展示室1階	306人
	仮面の工作	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、三岸好太郎が描いた仮面の道化の絵をもとに、簡単な仮面を工作するプログラムを実施。	自由参加	299人	展示室2階	299人
	蝶の空間	7月1日(土)～8月27日(日)	「こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業」の一環として、蝶をモチーフとした三岸好太郎の作品をもとに、観覧者が蝶のぬり絵を自由に行い、窓の近くに吊り下げるプログラムを実施。	自由参加	492人	展示室2階	492人
ワークショップ、自由工作等 計							1,132人

④展示解説等

事業名／タイトル		日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
所蔵品展展示解説		火～日曜日(祝日・イベント開催日は除く) 13時～15時(事前予約により別の時間帯にも実施)	北海道美術館協会の解説部ボランティアによる所蔵品展示解説。特別展においても、三岸好太郎作品について実施した。	案内：北海道美術館協会ボランティア	528人		528人
オリジナル・スイーツ・デー	第35回「陽子ちゃんクッキー」	7月8日(土)	開催中の「こどものための三岸好太郎展」に出品中の《陽子像》にちなみ特製菓子を、館内のカフェきねずみで限定販売した。特製菓子は、地元の特色ある菓子店に協力を依頼した。	協力菓子店：のさき家	30人		30人
ぐるっと三館鑑賞ツアー		①7月5日(水) ②7月6日(木) ③7月7日(金) 各日10時～12時10分	近代美術館・三岸美術館・知事公館の三館の展示や館内外を、美術館協会ボランティアや学芸員、知事公館長の解説とともにめぐる鑑賞ツアー。当館ではカフェきねずみでティータイムも楽しんでいただいた。	解説：北海道美術館協会ボランティア、知事公館長、近代美術館学芸員 近代美術館との共催 協力：知事公館	43人	募集制、 各回定員15人 (①10人 ②8人 ③14人)	32人
アーティスト・トーク		①3月3日(土) ②3月17日(土) 各日14時～15時	「mima、明日へのアーティストたちとともに」展の関連事業として、出品作家によるトークを行った。	ゲスト：佐藤 菜摘 氏、山崎 愛彦 氏、船岳 紘行 氏、佐藤 綾香 氏(いずれも出品作家)	85人	①31人 ②54人	85人
展示解説等 計							675人

⑤各種イベントその他

事業名／タイトル		日 時	内容等	出演者等	参加者数	備 考	計
こどものための三岸好太郎展鑑賞プログラム開発事業	鑑賞補助用イラストパネル			イラスト：鈴木 隆文 氏(画家)	未集計	展示室	
	「黄色い鋼鉄船」ぬり絵			自由工作の欄に記載			
	触れて鑑賞する油彩画			制作：西田 陽二 氏(画家)	未集計	展示室1階	
	絵のなかの人の気持ちを想像し、表現する	7月1日(土)～8月27日(日)			1,563人		1,563人
	仮面の工作			自由工作の欄に記載			
	作品《金魚》構図変容ツール				未集計		
	蝶の空間			自由工作の欄に記載			
	ババミギシの人物像を想像し、表現				264人		264人
	仮面工作のワークショップ	8月5日(土) ①10時～13時 ②14時～17時		とっておきワークショップの欄に記載			
	ミニ・リサیتال	7月21日(金)14時～15時		ミニ・リサیتالの欄に記載			

	事業内容に関するアンケート実施と、事業結果のホームページ上での公開	7月1日(土)～8月27日(日)		614人	614人
みじかい夏のmimaフェスタ／オトナの日	コンサート2回、土曜セミナー1回	7月29日(土)	開館50周年を記念して、大人向けに事業を実施。あわせて小樽に関連する物産販売のコーナーを設けた。	コンサート、土曜セミナーの欄に記載	
	たんけん美術館「パバミギシの暗号を解読せよ」			ワークシートを用いた作品鑑賞	71人 71人
みじかい夏のmimaフェスタ／キッズの日	かくれんぼのマ〜ルたち、み〜つけた!? 『おばけのマ〜ルとちいさなびじゅつかん』トンネル絵本	7月30日(日)	開館50周年を記念して、こども向けの事業を実施。あわせて小樽に関連する物産販売のコーナーを設けた。	当館裏庭を中心とした屋外イベント 展示室内に絵本『おばけのマ〜ルとちいさなびじゅつかん』の複製を掲示したトンネル形の体験コーナーを設け、8月27日まで設置	70人 未集計
上映会	ドキュメンタリー映画『KIKOE』上映会	9月21日(木)19時～21時	特別展「大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」の関連事業として行った。	トーク:若井 王樹 氏(映画監督)、大友 良英 氏(音楽家) 会場:シアターキノ	63人 63人
				各種イベントその他 計	2,645人

⑥学校教育との連携協力

事業名／タイトル・学校	日 程	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
学校との授業連携	市立札幌大通高等学校	6月14日(水)	各学校の授業内容に応じて、学芸員が当館の所蔵作品や展覧会、活動等について詳しく説明した。南高校ではその授業をもとに生徒が三岸作品に触発された作品を制作(美術3点、書道2点)。当館ロビーにて校外展を行い一般来館者に展覧した。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	24人	173人
	北海道札幌南高等学校	7月19日(水)		講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	7人	
	第11回札幌南高校三学年美術・書道履修生校外展	3月16日(金)～18日(日)		講師:佐藤 仁美 氏、水間 猛猪 氏(いずれも同校教諭)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	142人	
自主研修等の受入	長万部町立長万部中学校	8月24日(木)	修学旅行の一環として来館した生徒に対し、美術館活動の説明や質問への回答等を行った。	講師:富田 拓貴(当館主査)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	4人	4人
北大連携講座	「美術館という現場」 三岸好太郎美術館の見学	7月13日(水)	北海道大学と北海道立近代美術館の連携講座の一コマとして、三岸好太郎美術館について学んだ。	講師:北海道大学教授、藤原乃里子(当館主任学芸員)	14人 教養学部	14人
博物館実習協力	三岸好太郎美術館の見学	7月29日(金)	近代美術館の実施する博物館実習にあわせて、当館の概要に関する講義と見学受入を行った。	解説:北海道美術館協力会ボランティア 指導:中村 聖司(当館副館長)、 藤原乃里子(当館主任学芸員)	11人	11人
キャンパス・パートナーシップ	北海道教育大学(札幌校、岩見沢校) 札幌市立大学	通年	大学との利用協定により、所属学生の展覧会観覧料について、所蔵品展は無料、特別展は団体料金を適用した。		58人	58人
				学校教育との連携協力 計		260人

⑦館外活動・館外講座等

事業名／タイトル・実施場所	日 程	内 容 等	講 師 等	参加者数	備 考	計	
館外講座	札幌市立宮の森小学校	7月21日(金)	学校や団体等の依頼に応じて、三岸好太郎と美術館の活動その他に関する館外での講座を行った。 講師:藤原乃里子(当館主任学芸員) 講師:藤原乃里子(当館主任学芸員) 講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	122人	第4学年	306人	
	札幌市立北九条小学校	10月7日(土)		89人	第3学年		
	札幌市立山の手小学校	12月12日(火)		95人	第4学年		
館外展示	移動美術館 (今金町、江差町)	今金会場:9月22日(金)～9月28日(木) 江差会場:10月1日(日)～11日(水)	道内地方市町村2会場において、近代美術館と三岸好太郎美術館のコレクションによる展示を行った。	展示作品(当館所蔵分):《花を持つ少女》(O-2)、《面の男》(O-29)、《黒い服の婦人像》(O-35)、《北大のポプラ並木》(O-51)、《貝殻と蝶》(O-81)	1,418人	今金:803人 江差:615人	1,418人
	ミギシ・サテライト (北葉楼札幌本館)	前年度より継続。通年。	北葉楼札幌本館(旧北海道立三岸好太郎美術館)活用事業に係る北海道教育委員会と(資)ホリホールディングスとの協定に基づき、三岸好太郎美術館の所蔵作品1点を展示。約3ヶ月ごとに展示替えを行った。	展示作品:《貝殻と蝶》(O-81／3月14日～6月13日) 《海》(O-82／6月14日～9月14日) 《婦人像》(O-42／9月15日～12月13日) 《コンポジション》(O-54／12月14日～3月12日)	未集計		
				館外活動・館外講座等 計		1,724人	

⑧地域の団体等との連携協力

事業名／タイトル	日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
ボランティアへの指導・助言	三岸美術館に関する研修	4月28日(金)9時30分～10時30分	当館で解説を行う北海道美術館協会解説部ボランティアを主	講師:中村 聖司(当館副館長)	20人	50人
		2月28日(水)9時30分～10時30分	対象に、所蔵品展各期や特別点等の趣旨、展示構成、作品の特	講師:中村 聖司(当館副館長)	19人	
	特別展研修	9月6日(水)9時30分～10時30分	色、見どころなどについて説明した。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	11人	
北海道美術館協会への講師派遣	特別オリエンテーション	5月10日(水)13時30分～13時50分	所蔵品展「小樽芸術村×mima」「こどものための三岸好太郎展」の概要解説を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	112人 会場:近代美術館	508人
	特別オリエンテーション	9月8日(金)10時30分～10時50分	特別展「大友良英アーカイブ＋三岸好太郎ワークス」の概要解説を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	115人 会場:近代美術館	
	特別オリエンテーション	11月29日(水)13時30分～13時50分	リニューアル工事とリニューアル後の企画について概要解説を行った。	講師:中村 聖司(当館副館長)	79人 会場:近代美術館	
	美術講座「楽しい西洋近代美術入門」	7月13日(木)10時～11時40分	「サルヴァドール・ダリ～シュルレアリスムの鬼才」と題し、講座を行った。	講師:藤原乃里子(当館主任学芸員)	202人 会場:近代美術館	
北海道美術館協会の事業への共催または後援	美術講座「楽しい西洋近代美術入門」	5月～7月 全10回		共催	2,180人 会場:近代美術館	4,578人
	美術講座プレミアム	9月～10月 全5回		共催	617人 会場:近代美術館	
	アート・クラブ2017「あつ、できちゃった！私のきせかえタンブラー」	7月1日(土)10時～15時		後援	147人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念事業による展示	11月1日(水)～7日(火)	北海道美術館協会からの依頼に応じ、同会事業への共催または後援に取り組んだ。	後援	1,101人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念講演会「古代の美術と現代の美術」	11月3日(金)13時30分～15時		後援 講師:池澤 夏樹 氏(詩人・作家)	180人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念親子アートクラブ「色とりどりの夢 キンビでばくはつ!!」	11月4日(土)10時～12時30分		後援 講師:ダム・ダン・ライ 氏(彫刻家)	53人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念「近美とこの道コンサート」	11月5日(日)14時30分～		後援 出演:COTOHA	300人 会場:近代美術館	
	北海道美術館協会設立40周年記念図録蚤の市			後援	未集計	
カルチャーナイト	7月21日(金)17時30分～21時	カルチャーナイトへの参加企画として、夜間開館を行い、観覧無料とした。また、ミニ・リサイタルを2回開催した。			ミニ・リサイタルの欄に記載	
地域の団体等との連携協力 計						5,136人

⑨図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	利用者数	備 考	計
図書コーナー	4月	三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書、文献資料、他館展覧会情報、『おぼけのマ〜ル』シリーズ絵本等を展示室2階に配架し、来館者の利用に供した。	160人		4,585人
	5月		288人		
	6月		391人		
	7月		1,114人		
	8月		1,401人		
	9月		830人		
	10月		75人		
	11月		0人	休館中	
	12月		0人	休館中	
	1月		0人	休館中	
	2月		55人		
	3月		271人		
			図書並びに美術情報の閲覧	計	4,585人
			教育普及活動	計	17,750人

8 作品収集状況

年度 区分		42	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	元	2	3	4	6	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	28	計
油彩	寄贈	59	1		1	1		1		1	1			1		1			1		2	1			1			1	1		74
	購入		3				1	1	4					1	1			1	1												13
	寄託										1	1	1						△ 1						1	1		△ 1			5
水彩・素描	寄贈	151										1								1			1								154
	購入						1										2							1							4
	寄託																														
版画	寄贈	9		1																											10
	購入																														
	寄託																														
計		219	4	1	1	1	2	2	4	1	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	0	1	1	0	260

○所蔵作品数

	寄贈	購入	寄託	計
油彩	74	13	(5)	87
水彩・素描	154	4		158
版画	10			10
計	238	17	(5)	255

(外数)